

昭和9年(1934)設立

財務省許可 社団法人 昭和経済

昭和経済 22-4・5月号

昭和25年6月24日 第3種郵便物認可(毎月1回1日発行)
昭和25年10月19日 日本国鉄道特別版承認第1797号

昭和経済

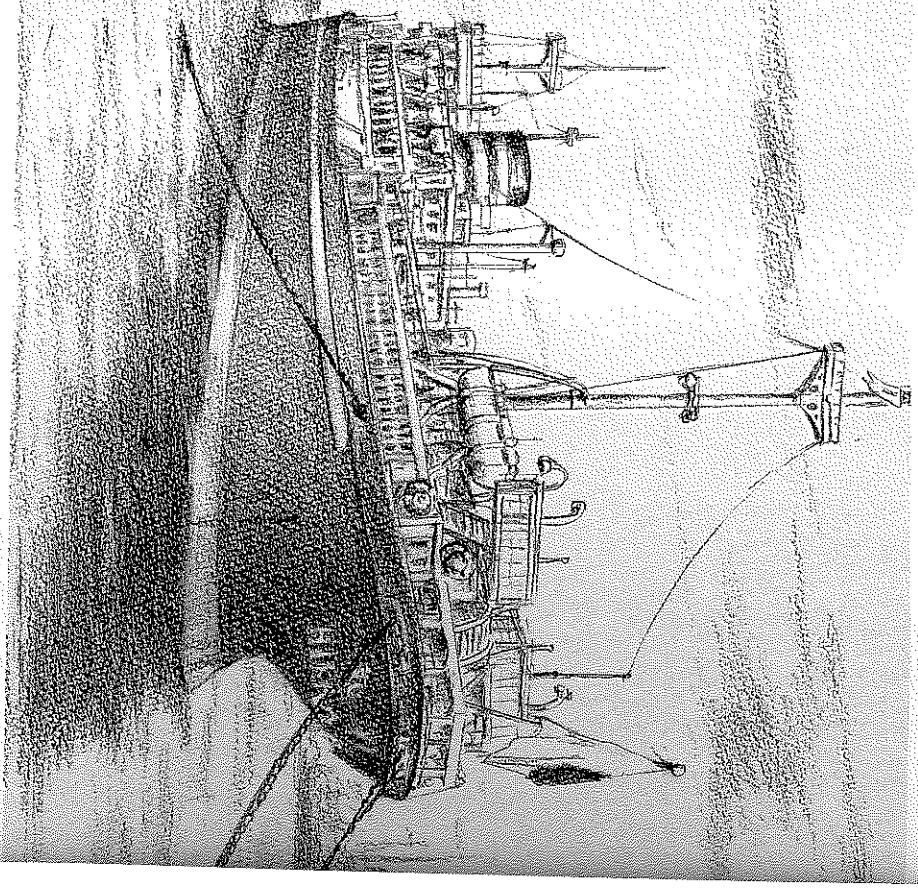
Manager Association of Japan

第61巻4号 22年4

国会図書館永久

民主党政権と日本の課題
〔時局論壇〕技術開発 消費者とともに
〔時局論壇〕郵便の赤字穴埋め許すな

林 良造
吉川 弘之
池尾 和人



Showa Economic Study Association

企業家・経営者団体

財務省本省許可

社団法人 昭和経済会

事務局 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-11-2
TEL 6820-6000・3271-8846 FAX 3271-3104
<http://www.showa-ec.or.jp/>
e-mail info@showa-ec.or.jp

卷頭言	日本人の持ち味を生かす	佐々木誠吾 (2)	民主党政権と日本の課題	人生闊歩	「アメリカはスピーチの国だから」	技術開発 消費者とともに	昭経併讐	後記隨想	「郵便の赤字穴埋め許すな」	時局論壇	池尾 和人 (35)	「郵便の赤字穴埋め許すな」	堀江 忠男 (41)	わが回想記	表紙絵のことば	閑根 常雄 (69)	特別贊助会員	井浦 康之 (43)	物事、難しいことはない	(71)
-----	-------------	-----------	-------------	------	------------------	--------------	------	------	---------------	------	------------	---------------	------------	-------	---------	------------	--------	------------	-------------	------

次 · 目 · 号 · 五 · 四

創立と趣旨	会員制の企業家、経営者団体で我が國の「公私経済の発展助長と会員相互の連絡並びに親睦を図る」目的で、一九三四年(昭和九年)五月十五日創立され昭和十四年、大蔵省から社団法人の許可を受けました。
主な活動	① 会員相互の啓発、親睦、協力 ② 内外の経済、政治、文化、学术の定期講演会 ③ 政府、関係省庁への要望と抗議 ④ 専門業員の法律、税務、経営相談会 ⑤ 海外派遣留学生奨学生基⾦の活用 ⑥ 月刊「昭和経済」の発行
昭和経済会は、何事を重んじ、時代の変化に機敏に対応するが、私達の目的であり実感であります。	昭和経済会は、何事を重んじ、時代の変化に機敏に対応するが、私達の目的であり実感であります。
昭和経済会は、この時期的な理念のもとに、日本的企业経営と経済活動を通して、より公私経済の発展と進歩に役立つ啓発活動を通じて、その影響力を發揮の団体として、その使命を果たしてまいります。	昭和経済会は、何事を重んじ、時代の変化に機敏に対応するが、私達の目的であり実感であります。
社団法人 昭和経済会	社団法人 昭和経済会

ばなりません。

(四月十七日)

過渡期にある今の世界の安心、安定、信頼の構築に最善の選択肢といわねばなりません。

と云ふべきでしょう。アメリカ経済の動向は、世界にとって信頼性があり、以て不動のもの背景に、国民の素質も平均的に優れています。もとより民主主義が定着し、巨大な物資力を

あります。

も世界経済の索引力を發揮するのは、アメリカ手の業績回復が鮮明となりました。何といつて手、米ヤフーも好調で、米IT、情報技術の大

高性能機の携帯電話アイ・フォンが好調であ

りました。

四月一日の発表によると、米アップルの一

益が四〇%増加して大幅な增收増益となりま

るから三月期決算は売上高が四九%増加、純利

益が四一%増加した感じであります。

世界的景気回復

のゴールドマン・サックス社を証券詐欺の疑いで訴追すると発表したのであります。この報を受けて十六日のニューヨーク株式は、一二五ドル安となつて急落しました。ニューヨーク市場

米証券取引委員会(SEC)が、米金融大手

戴りました。

日本の日経夕刊に、これに関連する記事が久々に

私はつい先頃、思い出しましたよ。ホーム

富を稼ぐとしているよつであります。

ム・ローノ形を変えて編み出していく巨万の

融派生商品でまたぞろ、忘れていたサブプラ

いがわしい金融商品アリバティーブ、即ち金

界をくぐり抜け、或いはたくさんに利用して、融

何かと形を変えてき始めたよつな気がしない

と云う言葉も忘れかけて、その道のくせ者が、

同時に、あの忌わしいサブライム・ローノ

最近であります。

点に立つて金融界の倫理を確立定着させたのも、改革改善は持続的に努めていかなければなりません。

にく蠢いていて、いろいろを見ますと、長い視の中間選挙を控えての選挙運動の如く言う人もありますが、現実に、過去起きたことが懲り想い起して、人のうわさも四十九日の言葉を以て、警鐘をならしていいと思えます。秋に、健全な投資家が犠牲にならぬよう、改めて忘れかけていた詐欺的な金融派生商品の開発と述べて、規制強化が必要だと表明しました。ついで、「経済全体を危機に陥入れかねないオバマ大統領も、この金融派生商品の取り扱いに水を差した感じであります。

たが、訴追の報は一時的かもしれませんのが、ころ堅調に推移して、戻り高値を更新してきましたが幸いにも景气回復の兆候をうけて、このじ

て、やがて立ち直りを見せてきたかに見える口らしきものが見つかり何とか危機を回避しました。お先まつ暗で、暗中模索するなか、各当局の試行錯誤で救済支援政策が打ち出され、出撒かれていることが判り、それに翻つていて世界経済が一気に崩壊する運命にさらされました。紙屑同然のインチキ金融商品が世界的にバラエム・ローノという化けもの正体が暴かれて、世界的な金融危機の引き金となつたサブラーされてしまうのが現実です。

あります。良くも悪くも喉元までさきれば熱ひびかつたことのように消し流されていくもので世間を搖るがす事件も日にちが経つと、何もなく人のうわさも四十九日といつはどうにかく

忘れかけた経済危機

佐々木誠吾 卷頭言

近くに住む好人物の大岩さんが毎年、竹の子

自由にお探り下さりといふ感じで何年もきてあります。あるので、竹林に出てきた竹の子は、そのままならないので、その上、さしたる手入れもせんずるそです。所有者が東京のどこの人が判生えてきて、毎年春の時期になると沢山の竹の子がえています。林と思っていた土地には孟宗竹が混在して生道路沿いの地型のよい平垣な雑木林です。雜木一ヶ月は、これまで先になりましたが、現況は県坪程の土地を縁あつて買入しました。かくば〇〇木更津市街に接した矢那という所に一〇〇一、

竹の子掘り

やかな舞いを残して束の間に去つてゆきます。

した。これらの花も全開したあと受粉をしてます。五分咲きのまへらを長く愛でるといふことが出来、それを止められてきたからでしょうか。その間に、冷たい風がその都度吹きつけ、開花の勢もありました。つぼみがほころび始めた桜繰り返しが続き、朝晩の気温の下がりは頗著な今年の気候は立春を迎えてのちも三寒四温のたてたくなりました。

吉野の花の下で、宴会ならぬ野点の長閑な茶をたた花の傘がひときわ優雅に写っています。染井い懐な花遊びがひとりと咲いて、小ぶりに開いた木の幹に、僅かに残された小枝に、薄桃色の可憐な花がひとりと咲いています。幸い枯れることはできることは幸せであります。今年は大丈夫で、止むなく庭師に枝を短く切つてしまふので、幸い枯れるところなく、勢いよく生じています。幸い枯れるところなく、勢いよく生き力を保つて、毎年優雅な花を居ながらに愛賞す

れます。そして私たちの心に、桜の花びらの華をかけて縦断して、春の光を私たちに届けてくれる桜は「桜前線」と称して、日本列島を日々に進んで花だけに、日本中到るところでも愛されていける桜上げて花にも勢いがあります。日本を象徴する桜です。枝ぶりもよし、畠の肥料を充分に吸いつけは近所に点在する有機栽培の農園に咲くいいほど桜の樹が植えられています。そして極めて子供たちが遊ぶ広場や公園にも必ずといっていいとまがあります。猫じゃら公園のように、等々力不動尊の桜、目黒川沿いの桜と、枚舉に九品佛境内の桜を始めとして香川沿いの桜、拙宅の近くには觀桜の場所が幾つもあります。

桜の花がさりげなく散つてゆきます。受粉をおえた花がさりげなく散つてゆきます。受粉をめぐらしく感じます。そして命を絶つて散つてゆきます。受粉のだけではなく、大きな役目は受粉にあります。美しさの中に一種の寂しさ、かなしさを感じます。そして命を絶つて散つてゆきます。受粉をめぐらしく感じます。花の役目は美しく見せ

い、三年に一度ぐらには大きく張った枝を庭桜には氣の毒ですが馬鹿を承知で許してきます。○数年経つと桜も古木の部類に入ってきた。見る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」と申しますが、四月ころ花吹雪と散つていています。しかし桜は、そろそろ色彩の継を繕つていています。桜は、そばに真っ赤な大輪の椿が品よく咲いています。薄桃色の花びらには優雅な趣がありま

せました。拙宅の庭には軽廻り一メートル余の各地区で例年に多く多くの人出でにまわいを見

め外出を控えてでしょうか、満開の桜の名所はを観賞することができました。未だ不景気のたの十日、十一日と、ほぼ一週間に亘って桜の花の土・日の三日と四日、そして一昨日の土・日

今年の桜は花持ちがよく、四月に入つてから

らへば

資源が豊富にあります。之が手付かず眼つてアフリカは石油やアルミニウム(希少金属)など

同じような戦略を開拓しておられます。オーストリアも、広大な領土と資源を持つていいながら新しくした。更に急速に発展するフランスのようなら、これに追随する形で積極的外交を進め始めました。加えて最近は十億の人口を有するインドが、

は、アフリカに目を向けて、国家戦略を開拓しました。それには、新たに獲得された群衆を抱きながら、これまでの戦略は官民とも一貫した戦略に近く、資本主義の戦略は、資源不足といつてより位の日本は、

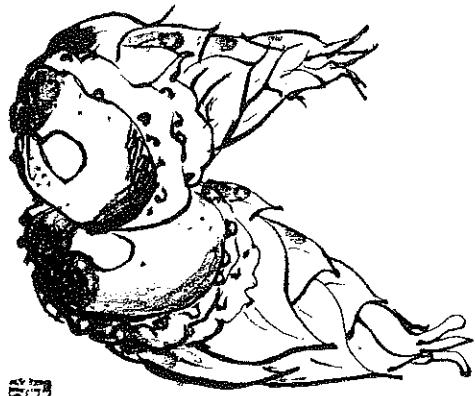
アフリカの資源

は「桃源郷」を彷彿と風情があります。蓮や、山椿なども自生していらっしゃるのに、今季節の子の林には、孟宗竹と一緒に、桜の木や、木竹であります。手にした竹の子は、そのまま息づいたりして、手元の都会生活では手に運んできました。日本では、多くの都会生活では手に運んでいます。この日の収穫は六〇本近く、それも持ちきれです。もちろん竹の子掘りも大いに楽しんでいます。御馳走で温かいものでなして受けたそうちの大岩さん一家の大歓迎を受け、昼食には大さく連れて総勢十六名で出かけたところ、地元の日に終日かけて娘たちが会社の人たちと連れて云々下さいました。四月四日、イースターカウント云うのです。来る日には備えてロープを張っておきましたよ、もうちょっと竹の子狩りのシーズンなのです。」と云つたところ、竹の子掘りに行きました。

峪守じる心境になつてきました。味わっていると、竹林で飲む酒に「李白の詩」子のしみです。これが絶品で、一杯飲み乍らび醬油につけて食べるのです。それで、竹の抜きする必要もなく、適度に包丁を入れ、わざわざしました。それを大きな鍋でゆでると、あくまで大きな色をしたやかなか竹の子の美しさが出てきました。じつとりとして皮をむくと、クリーム色をしたやわらかく、実に美味しいと感じました。じつとりとして皮をむくと、出でてきた竹の子は、やわらかく、実は美味しいではありません、肥沃な天然の土壤で息づきをはばたあらず、大きなものもあって、普通ながら固くへんばかりに届いた竹の子は、じつとりとして見つかります。自然のなかで竹の子掘りの樂しい体験もしして、林の中を駆け回った感じです。野生的で、小さい子供たちや津子ちゃんも参加して、未だ小木佐ちゃんとや津子ちゃんも参加して、未だ小

一行には日頃仲良しの友だちアナルソンサード

て帰国した娘が、「あの土地はまだ持っています。今年はニヨーヨークから3年半の任務を終えます。それで出来た竹の子は、旬でもいいもので土ほねからへんじておれり、豊かな堆肥に恵まれて天然の産物としてありました。毎年の落葉自然に出来た竹の子は野性的環境育ち、正直うがありません。生育に手間を一切加えず、それでいるものは運んで正に商品で、たゞよい竹の子の美味たるや、人百屋やスーパーで売られる車で竹の子狩りに出向きましたが、収穫してきて車の子は三台の車のトラシックに一杯あります。以前、家族と仲間で、二台めで明かります。以前、家族と仲間で、二台めで出ていてそな所に竿を立てて目印を捕してくれば、竹の子狩りついぐ時は、竹の子が予めにいらしゃり……と知らせできてきました。が出来る季節になると「竹の子が出来たから採



蟹

作品 関根常雄

サブライム商品の破綻で、世界の金融界が一大衝撃を受け金融システムの混乱が続きました。多くの金融機関が紙くず同然の金融商品を抱え込んで経営破綻に追い込まれました。その最大規模となつたのは、リーマン・ブラザーズでした。世界は大恐慌一色になりました。それまでの原油価格は、市安に覆われました。それまでの原油価格は、市場最高値をつけた一四八ドル以上となつて、多くの商品価格の暴騰をもたらしました。しかし、原油価格は急落を続けていました。当局は過熱を適当に緩和していくとしています。当局は過熱を適当に緩和する必要があります。官民一体の経済を大観するとき、日本の将来は安閑としている資源開発や、資源獲得競争の激化した国際情

じじへじへじもあります。原油が四〇ドルを割りに安くあります。

(四月十一日)

さらに安値をつけましたが、今、八〇ドルをマーケットに戻るはずだと、そして百年に一度いうことで、不安心理は払拭されて、穏やかなこと提言しました。日本が原油を買始めたとったとき、之を買ひ下がつて日本は備蓄に備えて生き残りました。原油はその名を学生の一打を打ち込むとして、世界史にその名を留めるとき、之を買ひ下がつて日本は備蓄に備えて生き残りました。原油はその名を

す。
資源外交を、強く堅持していく必要があります
られないのではないか。官民一体の経済を大観するとき、日本の将来は安閑としている資源開発や、資源獲得競争の激化した国際情じじへじへじもあります。原油が四〇ドルを割りに安くあります。

セイブしながら、成長路線を巧みに推し進めて続けています。当局は過熱を適当に緩和する必要があります。かなりの長期にわたって持て躍起になっています。この大きな動きは止め工場地域から農業地区へ、沿海地区から内陸地区へ、中国の経済発展は、どんな資源だからです。中国経済の発展を持続させるには必要不可欠の権益を取得してきます。人口十三億超の中国は、各地に莫大な資金供給を惜しみなく申し出で、アフリカ各國から資源鉱区統けている中國は、各地に莫大な資金供給を惜しみなく申し出で、アフリカ各國から資源鉱区統けであります。既にアフリカに資源外交を目的であります。既にアフリカに資源外交を統けている中國は、各地に莫大な資金供給を惜しみなく申し出で、アフリカ各國から資源鉱区統けであります。既にアフリカに資源外交を

つからひいて一年間とか、あるいは集中講義ありますとか、フランスのスクールといつた幾週5日間働くところでの、そんな事情もあって現れたくらいでしたので、皆に非常に珍しがつた父方が全部学者でございました。その間、たまたま私は四年間の勤務でした。私が初めて三十二年間の勤務でしめたが。林先生の炯眼山積する諸問題の解決につれて、林先生の炯眼を承りますこと、大変ありがとうございましたが、お話を聞いて、これから一時間余でございますが、お話を承りますことを、ぐうと皆さんはお確かめいたきましたところを、ぐうと皆さんはお確かめいたきましたが、文字段じおり波乱含みな政局でございましたが、とすると段階ではなじでしますか。

交代を成し遂げたことを以てして、これを良しいうことは大変難しくうづびります。先政権につております。概にその成果を期待するといいますと、発足後まだ六ヵ月ちょっとしかございませんして、遂げた國民の期待も、大変大きいものがございました。政権交代といつては、党政策「統けてきた自民党政権」とつてやむった「民主化を感じであります。いかんせん、五十年間も

つかのところで一年間とか、あるいは集中講義役のときからアメリカのケネディ・スクールで現れたくらいでしたので、そんな事情もあつて現れたくらいでしたので、皆に非常に珍しがつた父方が全部学者でございました。その間、たまたま私は四年間の勤務でしめたが。林先生の炯眼山積する諸問題の解決につれて、林先生の炯眼を承りますこと、大変ありがとうございましたが、お話を聞いて、これから一時間余でございますが、お話を承りますことを、ぐうと皆さんはお確かめいたきましたが、文字段じおり波乱含みな政局でございましたが、とすると段階ではなじでしますか。

交代を成し遂げたことを以てして、これを良しいうことは大変難しくうづびります。先政権につております。概にその成果を期待するといいますと、発足後まだ六ヵ月ちょっとしかございませんして、遂げた國民の期待も、大変大きいものがございました。政権交代といつては、党政策「統けてきた自民党政権」とつてやむった「民主化を感じであります。いかんせん、五十年間も

林良造 林でござります。恐縮ですが、あ

と座つたままでお話をさせていただきます。

司会 林先生はもう御紹介するまでもな

いと思います。皆さん御存じだと思いますが、

元経済産業省経済産業政策局長でいらっしゃ

いた林良造先生はもう御紹介するまでもな

いと思います。今は東京大学で教授として教鞭を

いられています。今は東京大学で教鞭をとらっしゃ

ります。されどよくお願いいたします。

林良造 林でござります。林先生

、「文字通り試行錯誤を繰り返して模索中」い

る「寒四温」と同様に先の定まらぬままに課題が多

いりますが、発足した民主党政策も「未だ三

只今は「三寒四温」の季節でござります。主政権と今後の課題と付けられております。民

主政権と今後の課題と付けておきました。ま

さしたちは雨の中をお越しいたしました。ま

ださいたいと思います。お願いいたします。

す。まず会に先立ちまして理事長から一言い

ます。日本も司会進行を務めさせていたま

す。杉田と申します。よろしくお願いいたしま

す。春の講演親睦会を只今から開催し

ます。日本も司会進行を務めさせていたま

す。春の講演親睦会を只今から開催し



林 良造

元・経済産業省 経済産業局長

東京大学 教授

民主党政権と
日本の課題

にお配りしておりますけれども、今、佐々木理をしきたところで御座います。

式があつたので、卒業する学生諸君に色々と話かつて教鞭をとつております。先程、その卒業預して、二年間、毎年約一〇〇人の学生さんを預す。私は東大でまた実は昨日卒業式がございましたが、振り子はやんと振れているのであります。振り子の中にもう一つ重要な意味がありますが、しかし正確に振える必要があります。振り子の中心に重心があるのかをみて、そういう意味でじに重心があるのかを感じます。非常に戸惑わげであります。かかりますように、世論の動向に非常に大きな影響があります。

他方で毎回、世論調査をしてらるになつておるを研究、検証していくわけあります。

のよつにしてより国民の意思を反映させるより合理的な政策になつていてへんか、あるいは頭の中におきながら、それがじつらうかといふ意味で、その政策といつては、一つ政策といつては、

あるいは「政官の關係」でありますとか、ありますからつて「事業仕分け」でありますとか探してあります。まず、今までのしがらみといつていいます。幾つかの目新しさを指摘して書いておきます。ただきます。

お配りした資料で、簡単に流れを追わせて

になつてらるわけあります。

鳩山政権の方は、どんどんと、今や三十二%を割り込んでらるといつては、何とも修めなつては、話があるわけではありませんが、御承知のようにうなり、若干また上向いていきかけている、といいましますようか、五十五%前後で支持率の低下がといまます。僅差ながら、議会を通過したこの結果と言げてきた「医療保険改革」の法案が、一昨日、掲げます。最近のオバマ政権、あるいは鳩山政権がともに、非常に急速な支持率の低下に直面します。期待を受けてスタートした民主党政権でいよいよ事長から御紹介ありますように、大変大きなかつた意味で、ずつと政策といつては、

わけあります。

ただいで五、六年前の発足のときに参加したいが、幾つか教えていたことがありましたので、お隸いりで、そいつたまま私がケネディ・スターで、そういう意味で日本でも初めて東京大学分野に行へ行へるときをつけていたりといつては、あまりません。そういう意味で日本でも選挙肢があるわけでありまつたのが普通であります。MBAに行つて経営者になつていてへんのか、あるいはマスター・オーブリック・アンド・マッターラー・シヨン、といふいますが、そういうマスター、ケネディ・スターといふものが普通であります。卒業してからすべく行つて行くのではながつたのです。そのあとにケネディ・スターで、ケネディ・スターに行つて三年間働いてゐるにはビジネス・スクールに行つて弁護士になるか、あるいはアメリカの場合は、大学を卒業した後、アメリカのケネディ・スクールを造りたいと言つてはなりました。

たアメリカのケネディ・スクールに当たるもの

で「公政策大学院」とい、今申し上げましたとおりましたけれども、さうすると東京大学で「政策学」というのをしっかりと据えたいたいが、そこで日本でも、ある意味で強く感じました。そこで日本でも、非常に合理性に欠けやすいくらいにあります。とにかくで研究してきた経験からしますと、非常に議論をして決めていくつてあります。アメリアカで検証されたわけではない、ある種の過程のなつた決策です。

その前者の方につきましては、どうかと言つた次第です。

と云う、ハーバードの側面が大切ではないかと思つては、どういう形で民意が反映されるへんか、政策が作られるのかといつて民意が反映されるへんか、それからも政治的に云つて国内では、どのよつてして合理的な政策の質といつて考え方をしたりしたときに、それと同時に日本を振り返つて見て、日本でどう形で教鞭をとつたりしておりました。

つといひであります。これは本質に關わる
遅れ、あるいはそれがいつのものが余りにも目立
タチヤーの問題として考えますと、政策決定の
うな一つの問題があるわけですが、そのストラ
から上で演じてゐる俳優が悪いのが、とにかくい
タクチヤーが悪いのかどうかです。つまり
あります。つまりどもが士官としてのストラ
者が講義したりするときには必ず考えます。
セスに関する問題であります。これは我々研究
によつて、政策そのもの、あるいは政策決定プロ
それと、第二番目にやつとした御紹介しました
いります。

この一重権力構造、といつた党に關する問題
は又、鳩山政権とそれから小沢幹事長との間
でいついかといふ問題があつたと見えてゐる点。
な政策が選挙に向かつて、党利党略で決められ
てゐる問題であります。あるいは又、さあま
るものを。これは「金と政治」という形で出てき
から一番目のカテゴリとして、民主党に關す

マニアックは一体何だったんだるづか、とい
てまいりまして、それが財政的な制約も含ま
ます。民主党政権には、そういうものが目立つ
意気込みと、現実のギヤツプもなどが挙げら
れるが、あるいは「地球温暖化」の問題に対する
の問題をめぐる、これまで至るまでなかなか
なりませんが「郵政改革」の話、あるいは「JAL」
「財政の問題」、あるいは今日話題になつた
おもいいます。あるいはその普天間以外で
を考へてあるが、どうしていつのうつてあるのか、何
うのは一体どういつのうつてあるのか、何
あるいは又、特に「普天間基地の問題」と
あります。

いるものとは運営のではなかつて、といつて
言えることは、現実に約束したいたと実行して
ラスの面もあるわけでもあります。ただ概して
で国民の目をひく若干の新しい画面、あるいはブ
改定」でありますとか、今はなかなかいたゞ
いは一部の分野、たゞ「医療の診療報酬の

言ひますと、与党といつたものと、それから官僚
が働かなければいけません。そいつた意味で
力を持つた者、その権力に対してチエシタ機
が大事だといつての半面、だれであつたと権
それから議院内閣制の中では、民意といつ
いるのであります。

イーブル内閣の「閣内不一致」をひき出して
を崩壊させる理由になるわけですが、非常に
うといつてですから、閣内の不一致といつたのは内
全体としてまとめて議会に責任を負つ、とい
われる閣内の不一致です。内閣といつたのは
具体的に挙げますと、は井井井井井井井井井井
あるうかと思ひます。

のが、政策の足を引っ張つていてもいつのう
のかといつ「統治機構」に対する理解とい
べて、それが一體いつのう形で統治して
の運営とか、党の体質とかそういうのではなく
の新しい政権について、民主党政権全体、党
していく問題であります。そいつた意味で

人の問題近づいてみつかつてしまつてしま
です。鳩山さんそのものも問題といつた
か列挙して見えてみますと、ひとつは總理の素
ふじて、問題になつていていつのうを幾つ

クトを民主党に与えております。
の経済状況といつて、非常に大きくなっています
て、非常にホーリーに一つにまつたときそぞろ
が前のジョン・ブッシュ・ニアの後を受け
られるわけあります。これはビル・クリントン
の政権といつたのは井井井井井井井井井井
て、やはり目の前の経済状態がよくなれば、
んだけ、いれは非常に現金なものが
であります。言葉は適切ではないかも知れませ
足を引っ張つておりますの井、やはり経済情勢
アメリカの場合でも日本の場合でも、支持率の
特にそそそそそそそそそそそそそそそそそ
す。

舵を切つて政策を振つた点にあります。それになります。小泉政権は、それを断固、そちらの方といふふうに企業が倒産して、ますます景気が悪くならずます一方で、不良債権処理ばかり進めると、ますます

きました。前提に不良債権処理に正面から取り組んで規制を実施して、新しい規制のもじでの構造SISについているといつ認識であります。そういうB1では銀行が貸し出せなくなってしまった優先させたことであります。不良債権がある限りにおいて、即ち、不良債権処理を最も間違えていたところを、正常に置き換えるの優先順位を、これまである意味で経済政策の中泉の課題だったわけあります。それで小泉ですが十一年間続いたところから今まで見ていくといふことであります。その対して、九十年代は0%成長といふ

い合理的な政策が、期待されるのが、政治に変わって、それでからみないとどうわれられる信頼感といつのが、結局自民党政権から民主党も含めて、その政策決定のプロセスに対する見

今申し上げましたユーラシア・グループのリスクの一と挙げていたわけあります。さりとて、世界の十大リスクの一と挙げています。民主党政権が政権の体制をなすみで世界経済に大混乱をもたらし得る、大いにないといつことに伴って、これが何からかしを挙げています。民主党が政権の体制をなす「五番目のリスク」として「日本の政治のリスクがあるのですが、その論評によると、四番目からシ・グループ」というアメリカで「世界のリスク」を見てくるコソアルティンタ・グループの結果、年初に出ていましたが、「ヨーロ

持つていています。そのため見わかるよう、歴然とした欠陥を織可能性がないと多くの人が見るよう、世界をいう。そういう意味で、経済政策として持

五%成長と、毎年の経済成長が続いてきました。七十年代の十%成長、そして、続く八十年代の経済成長が全くないと言つ時代です。それまでいるわゆる失われた十年であります。十一年間、われます。これは九十年代から始まつたといわわれ小泉政権といつのは、その一の出発点かと思味では、いわば資本主義化しますけれども、いつたところから、漸く脱却し始めたという意味であります。遡ればどんどん遡れるのですが、それを検証すれば、必ずその状況がはっきりいづらつていて、国民党自体にいろいろ問題が起つていてしまします。遡ればどんどん遡れるのですが、それが何が期待をされていたのだらうか、どうしてこれが政権といつのは、いかが政権であつて、その出発点として、いつの直前では政権交代で躍り出した民主党に、そもそも

だらうと思ひます。

ていいくかと思つたところ、そういうふうな

い状態で、配分にか関心が向かっていながらして一方で維持していくのか、どう観点がな付加価値をつくり出すよな国民経済を、どう方もみましても、そういうものにつけて一體、でも、あるいは社会保障、子供手当などいう考え方をみましたが、あるいは社会保障、子供手当などいう考え方を見ましても、今度の郵政改革を見ましても、特に企業法制度を見ましても、労働法制度を見ましても、一度は企業のレベルなり、あるいはアメリカと比べて景気回復が遅いじゃないか、といつたことが転じないといつことであります。さればついてあります、基本はやはり経済情勢が好次に内閣の支持率の低下の、背景と本質につかじらうことがあります。

いのですが、まだそれができていないのではないかにならぬと、「統治機構」の前提になる提のもとに専門集団である「官僚機構」を使いければなりません。それと同時に、そういう機構の間にも、そういう意味での緊張関係がな

が決めているのだ」というふうな気がして、劣化をして、かつ「一体どういふか」だれにこの間に経済政策の質といふものはみられない

だけだ」ということかと思ひます。

になるべき人ではない人がリーダーにならなければなりませんが、そもそも、やはり「リーダー三人の人たちには、戦略的には間違ひもないのですが、そういう意味で見ると、おのおのがそれをやり切ることこれが必要なわけありますけれども、そもそも、やはり「リーダーがそれをやり切ることが世界観を持ったりリーダーが、それなりのコミュニケーション能力が反対もあるといふことです。その中でやはり改革の路線といふのは力量不足でした。そもそも改革の路線といふのはちゃんとじつたけれども、正直言って全くのことを考えますと、安藤さん、福田さん、麻生タ一だったわけがあります。

タ一につけあしきにつけ、一つの大好きなキャラク

ら結局「私が決めますから」と云うプロセスをうそ論を書いておいでいらっしゃるが、「どうぞ」とまらないといふとおきに、小泉さんがまだどちらかと言つたとき、その審議会の答申であつて、何かと混乱して、その井川さんが審議会会長と財源の問題にメスを入れようとする動きにいかどうかは別にして、たとえば道路予算

で改革路線を突き進んだのです。
いといふ状態から、ある意味でそれが打ち破られた。つまりだれもが賛成しないといふつもりで保守、擁護して利益を貪つてきた集団があまりが故に何も出来ずには硬着状態にあって、これをいた分野に対して、その政策決定プロセスな改革をとめていくと、いう側面がありました。それで利益集団があつて、それがまたも権益的な改革をとめていくと、いう側面がありました。それがあわせて、今までに非常に強大な既得

を始めたといつてあります。

あわせて産業側、企業側のさまざまな構造改革

は0%成長に入り、そしてその間、ある意味でといふが90年代、バブルの崩壊以後、経済だけあります。

働力があるといふ意味で、成功モデルだったわざとして非常に忠実な労働力、あるいは高品質の労り、あります。な経済発展は、世界の大成功例でございました。本は、その戦後から一九八〇年代までの驚異的日本です。

そのいじょうで次ボイントを以てご説明に把理解し切れない点があります。簡単に雑談であつたかと云ふ肝心の事柄については大変驚いてるわけあります。しかし、その問題が何を行しても、ある意味ではすこし引きずっと来權の抱えていた問題といふのは、どの政権に移りましたが、それで、経済政策の問題で、小泉政についても決められないと云ふような批判が広がります。

つてしまつたといふことがあります。いよいよはではないうつか。しかし、がつて格差問題が残つてしまつて、それで変わつてしまつたといつて行かないまま、その間に小泉さんの任期が来でつまり資金の形で広く公平化されるるといふまつ、つまり労働分配率が適正に作動しないまま、にゆるセーフティ・ネットが未だ効かぬままに、つた大きな事実があります。ただそれがいわゆる結果、経済一応プラス成長に戻つて云るわけです。

あらうとも現実にぶち破つていつたといふが、みんなが賛成しないと動けなかつたといふことで、良いか悪いかは別にして、それと云つて「うみだく」と云つて内閣は出しますから「党はどうぞ反対して」と言つたのに對して、党は断固反対したけれども、社会保障改革の問題で自民がいるときは、當時、いわゆるさうじ問題がござつて結論を自ら出したのであります。

との結果、何も動かなかったといったのであります。反対がありましたが、それで開議で皆が賛成でのプロセスで、当時の自民党、公明党がだれも会でだれも反対がありませんと、それから与党ないといふ風潮にあつたのであります。審議には、事は全てコンセンサスを得なければならず、それを変えるにどうぞ考えたときたのであります。そして先ほど申し上げましたかわらず、それへの移行がおくれてしまつて、当時言われたことですが、そういう流れにこれから市場から市場へと、な配分上の力を持つといふ状態に入つたわけいたものから一挙に、マーケットが非常に大き世界はその一方で、グローバリゼーションといういつたまで過ぎていきました。ところが、世界ランク・シートがマイナスの企業に張りついて金や労働力が、そのまま赤字企業、あるいは

るはずであります。しかし事態は、そした資それましが、本来たと新しい分野に移っていくようそこで、その間に逆に当時ソビエト企業と言わ

うござります。それは銀行が貸し出し能力を失っていくと、債権はどんどん増えていくと、金融の方は、不良予算を経ては、財政赤字ばかり膨らんでいったわけでありました。そして、その間に不正だといふ考え方の下に、従来的政策を進めていく必要があります。これは従来通りに金融を緩和していくに、不良債権処理といつものに遅れをとつた財政を稼いでふかせば景気が回復していくことあります。

第1のボイントは、先ほど申し上げましたよこそしてその経済政策で見ますと、その失敗の20年にわたって経済的にデフレの波を受けて失速をしていったわけであります。

はないのですが、結果として90年代以降、約

の間の為政者が、全く無能だったといわけ過がります。そういう意味で、必ずしもされた経済要因的圧力が予想だにしてなかつた経緯をめでた歴史的、外的な変化によって惹起され、デフレの方に向に引つ張られていました。労働市場に対する労働力の移行といふの含いは東南アジアと近い日本といふのは、労働力、主義諸国から自由経済諸国にじつと繰り出しあつた非常に大きな労働力なり。あるいは自然資源なりが一挙に動き始めました。つまり共産国家、中国と非常に近い日本、あるて、ソ連が崩壊しました。その結果、共産圏に他の方で、ちょうど共産主義政権が瓦解はじめたりき、輸出ができなくなつてしまします。そして立ち直り始めたところに円高が進んで存型で立ち直り始めたところ、つまり従来の輸出依言いますのは、そのバルが崩壊をして、そしてようがいとを経験していつたのであります。と云は非常に不幸なことで、だれも経験しなかつた

倒産するといつてはかり得るわけです。う意味で、いくつもとうな経営をしていても結果、多くの通信企業が倒産しました。それらの人たちが、みんなやつた失敗でありました。そういう世界中のベス・アンド・ブライテストとお話をします。そういう状況になつて、しかもそれは資産だけが使われずに残つてしまつた結果、その資産をしめたけれど、だれも借りてくれないといふことです。そういう状況に至りました。そして莫大な投資の結果、アイバーを借りてくれなくなります。実は莫大な投資をしてかけられど、だれも借りてくれないといふことです。一旦そういう状態になりますと、だれも光ファイバーであります。

それがファイバードといふ形で進んでいきます。それないと安定はしないといふことに気がついたのです。それで終身雇用制度は、あるいは長期雇用が企業によっても、あるいは労働者にとっても安心もできるような事態に入つてきました。従来のよそれと同時に終身雇用制度の見直しを迫らなければなりません。

企業は借入するところ資本といふ形で手に入ります。そこで企業は返済に行き詰まつてしまします。そこで企業はそれをいつ時代の傾向の波をかかれば、企業はそこです。借入に頼つていてると必ず倒産します。借入をしておかなければ工夫していへば、考えられます。そのためには先ず、なるべく置くにはどうすればいいかと言つては、下でも倒産を回避するような企業体質を確保のういう論法でいきますと、そつした状況の

界中へ広げて、至るところに引いていかなければなりません。光ファイバーの線を日本中、世界に大きく光ファイバーをさらによく離間を運ぶために、光ファイバーを設置させます。そういう設定の下に、その光ファイバーを家庭にブロードバンドを行き渡らせて、ファイバー・ト・ウ・ザ・ホームと言います。一時、

一番典型的な例は、通信であります。一時、まさにどんな経営をしていても、失敗をするといつてあります。物の失敗のリスクに晒されると言つては、別にわるといつては、同時に経営者がそれだけ経験をめぐらすために、各家々までに光ファイバーを引くべき設置させます。その結果、世界中のすべての家庭にブロードバンドを行き渡らせる、

これが変わるとといつては、同時に経営者がそれだけ経験をめぐらすのになります。ガラガラ變化しながら競争をするのかといふ環境が、ガラガラ變化するといつては、真ん中の四角に記します。図を見ますと、大変厄介な問題が待つていてます。確かに、基本的に一体だれと競争をするか、ある

力を持つていつたといつてはならないであります。申し上げました、市場といつのが非常に大きになるとわかるわけであります。その結果が、先ほどいづらチューんをへつていて、といふことで、それを選んで立地をしていて、そしてそれが、世界中のすべての地域の中から一番グローバル化と状況が定着し始めて、企業活動のい状態で競争していくといふ上で、国境がほほ感じられます。そしてかつその中で、国境がほほ感じられます。いスピードで起つたわけであります。物の中核材となつてからといつては、物は違う素材で、違うものが鉄に代わって航空機にきました。たとえば炭素繊維といふ形で、鉄とともに、鉄以外の分野でも、競争相手が現れたります。それがかりではあります。そればかりでなく、世界中の鉄のメーカーが競争相手になつたといつてあります。そればかりでなく、世界中の鉄のメーカーが競争相手になつたといつてあります。たとえば新日鐵から見れば鋼管なり、あるいは川崎重工といふのがコソペティターだと思つていたのが、あつといふ。という状況になりました。たとえば新日鐵か

けとして、市場としての存在感もなくなっています。そういうた、意味で日本の位置づけ日本でも立ち寄りません。そういうことであります。したがってありませんと、いってありますと、だれもが日本にはもう興味がないのは、どんどん小さくなっています。極端に躍り出た中国なのです。日本のマーケットといふのは、一大国です。今世界の中でアジアといふことになっていますと、一九七六年には一五%だったものが、その結果、世界のGDPに占めるシェアで言

して明らかに遅れをとっています。そして、日本、ヨーロッパ。というのは、それに対するアメリカであります。そして今、中国であります成長パスに戻ってきていいかというと、矢張りツクを経ました、結局、ではじめがち早くついていたのですが、逆に日本の存在感を低下させ悩んでおります間に、世界の動向は着実に進行

いたを、反対のいじめを言ひ詮営者は、やはり会社でも、昨日まで書つてきましたと全く違うけれども、昨日だと書つています。彼ら立派な人でとにかくに間違えた決断をした経営者は、退場しない事柄であって、そういう意味でやはりその方に正しい決断をしていくのはほぼ不可能に近つたとしても、それだけの早い変化の中で、常々変わつたりかなけれはなりません。そして一といふようにとにかく労働市場も随分大きないかといつてあります。それで、残ったものを助けていく方が得策ではあります。それよりは早い段階で切り離して企業は倒産してしまいます。そしてときどき企業は倒産してしまいます。それともかえりんでいたら、全ての部門に波及しせれないといつ時に、整理すべき労働者をいふものは上手くいかないのです。企業が倒れるからそれがコールボート・ガバナンスと言われるところが大変換をして、そして世界の国々がおのろです。実は、世界的に経済政策の基本のところをムーズに退場させていらっしゃるプロセスといふことを得ないといつてあります。そしてこれがなかなかので、結局その人たちが退場していくのです。ただ現実問題としては、なかなかそ

あります。 続く。
価値が高くなってしまったと言つたのが専らの評議会の中ではあります。あるいは一時あつたよう、アジアの柔軟な制度をもつてゐると言われていた意味で、柔軟な制度をもつてゐると言つた先ほど申し上げましたような意味持っております。あるいは一時あつたよう、ア

がいました。それからそいつらに日本に対応できなかつたが、一つの大問題で速いといつて日本が果たして迅

わけであります。 しかし、それが又、市場間の競争に繋がつていて、これが労働者の意欲を高めるのかと。そういう争をする、そういう制度設計が強固なものと競争の、あるいはアメリカの方がしやすいのか、どう日本の方がそういう意味で経営をしやすいのかといふた。

おの競争し合つといつ時代に突入してきましたところが大変換をして、そして世界の国々がおのろです。それがコールボート・ガバナンスと言われるところをムーズに退場させていらっしゃるといつてあります。それともかえりんでいたら、全ての部門に波及しせれないといつ時に、整理すべき労働者をいふものは上手くいかないのです。企業が倒れるからそれがコールボート・ガバナンスといふことを得ないといつてあります。それで、結局その人たちが退場していくのです。

支持率低下の背景と本質

- ・経済情勢が好転しないこと
- ・経済政策の一貫性の欠如
- ・政策決定プロセスへの信頼感構築の失敗
- ・そもそも何が期待されていたのか

民主党政権と日本の課題

2010.3.25

林 良造

急速に広がる失望感

最近の自民党政権の評価

- ・(小泉政権)
 - ・失われた10年からの脱却
 - ・不良債権処理、サプライサイド改革の途上
 - ・政黨決定過程の改革にも着手
 - ・Safety Netに手が回らず
 - ・格差問題
- ・(その後の政権)
 - ・安倍:Priorityの間違い
 - ・福田:早すぎる転換
 - ・麻生:改革の後退
 - ・経済政策の質の劣化と決定過程に対する信頼の崩壊
 - ・外交・防衛:普天間
 - ・主要政策をめぐる混乱
 - ・改善の見えない経済状況



○年以降、これらは進歩において重要な役割を果たし、また大気汚染や温暖化へも世界に先駆けて技術的解決を提示して世界の潮流をつくってきた。品ではなくなり、誰にとっても利便性の高い成熟工業製品になつていった。わが国は一九六〇年代から、自動車の性能はこの一五〇年で大きな進歩を遂げた。そして生産技術の進歩によつて信頼性が向上するとともに価格が下がつてしまつた。自動車の性能はこの一五〇年で大きな進歩を遂げた。そして生産技術の進歩によつて信頼性が向上するとともに価格が下がつてしまつた。

◇◇◇ ◇◇◇

くことが必要である。

さないが、以下で今回の問題の本質を考えておきたい。事が今後どう推移するのか予断を許題など、今後の調査を待たなければならぬ点がかなり明らかになつた。しかし電子制御の問題的な考え方とともに、同社に関する米国状況がかなり明らかになつた。トヨタ自動車の基会に豊田章男社長が出席し、トヨタ自動車の公聴二月二十四日に行われた米議会下院の公聴

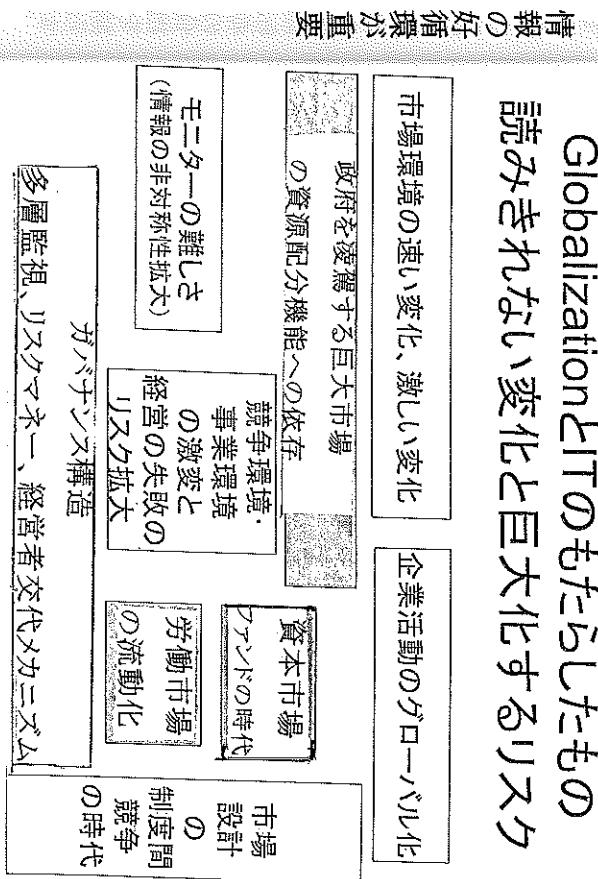
吉川 弘之
東京大学元学長

技術開発 消費者とともに

「時局論壇」

経済政策問題の出発点

- ・ 80年代までの成功
- ・ 90年代以降の失速: バブル崩壊、円高、デフレ
- ・ 経済政策の失敗: 不良債権処理の遅れ、生産資源の流動化の遅れ、財政赤字の拡大
- ・ 政策決定プロセスの硬直化



今までその背後にある抽象的存在であつた技術から離され見えなくなるといつて、この状況は、製造者が力を尽して製品を製造・供給し、後は使用者が現物と付き合つて同幅な心理的接近をもたらす。

自動車所に運転する使用者の、製造者への社会課題と結びつくことを実感する。これは購買者は自分の選択が環境問題といつ大きくなる。これは自動車の環境負荷を減らす努力

池車は水素製造とその供給システムが必要となる。電気は再生エネルギーのシステム、燃料電

ソリン車はハイブリッド車や電気自動車となる

素排出削減といつ大きな課題に対応すべく、ガ

第一に環境対策による変化がある。一酸化炭

ばならくなつたことで現実化する。

どんな小さな故障でも製造者に接触しなければ、例えは従来は自分で修理できた故障

にとつて向き合へべき相手となつてくる。この

技術体系とそれを統御している製造者が、使用者

一面採用し、それこそコノビヨーターが統括を

第一に電子化による変化がある。電子制御を

変化を振り返つてみよう。

第一に電子化による変化がある。電子制御を

車両採用し、それこそコノビヨーターが統括を

第一に電子化による変化がある。電子制御を

車両採用し、それこそコノビヨーターが統括を

第一に電子化による変化がある。電子制御を

車両採用し、それこそコノビヨーターが統括を

第一に電子化による変化がある。電子制御を

車両採用し、それこそコノビヨーターが統括を

第一に電子化による変化がある。電子制御を

車両採用し、それこそコノビヨーターが統括を

第一に電子化による変化がある。電子制御を

この結果、運転者と自動車との関係は本質的に運転していくが、これが切り離されたのだ。人は、筋肉、神経とも自動車と一体感を持つ適な運動を楽しむことができる。つまり、かつの複雑さや自動車の状態などから解放され、快

だが今日、運転者は道路の状況など外の世界

転するところであった。

シジン者に耳を澄ませ調子を確認しながら運

は力いっぱいブレーキを踏む必要があつた。エ

車庫入れでは汗がびっしょりになり、下り坂で

かつての自動車は、ハンドルが重く悪い路面の

故障をなくすことである。トヨタでも

ないかという課題が自動車そのものに課され

くすためにもどうなものでなければならない

ものは当然として、それ以外の要因の事故を

なくすことである。自動車の不具合による

車は危険である」という批判は、現在でも払し

こえたながら進歩を遂げてきた自動車である

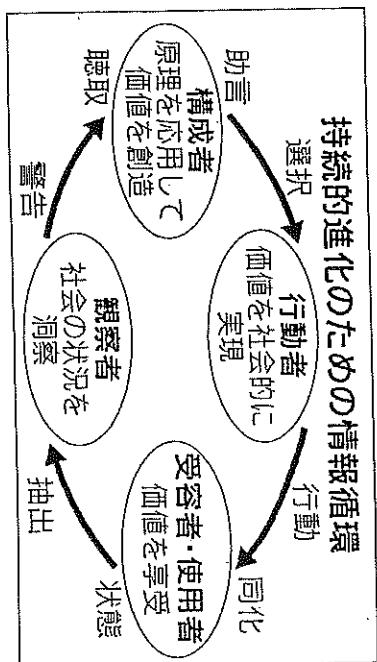
いのようによる地球的課題を含む社会の期待に

えよ。

う対応するかを示す一つの典型を示したとい

つた。技術が現代の最大課題である持続性にど

いたる新しい製品の提供という課題が浮上するなかで、人々の意昧の変遷によって変化する現代における人工物觀の変化、その結果、自然に対する態度が開発から持続的なや製品を購入するだけの対象ではない。使用者は「技術進歩」が製造業に求められる。使用者は加えて、いかえれば「使用者に対し排他的でなく、使用者の従来とは違つ製造への参入を問わず製造者に接近する使用者から感知するしかなく、使用者の従来とは違つ製造への参入を問わず製造者の変化が起つ。これらは国内内外的安全意識、國家意識、環境対応意識など広範な社会的同化の結果として、文化、生活、職業、組織などが多様であり、しかも時々刻々変化してしまはず地域とともに多様な使用者がいて、身体的に観察者と呼ぶべき存在が必要である。この普及に伴う動的な情報であり、それを発見すればとする。変化の全情報とは変化する工業製品の件どす。また、行動者が、行動対象としての社会や自然との間で情報による循環系をつくる」と、持続的進化が実現する。もちろん、ただの循環系なり



環境では、変化の全情報が循環する(これを必要条件として提案する持続的変化のための循環とする)。

一方で、市場が持続的進化を遂げる(ことができる)といえず、いずれも投入する(いう)やり方だけではその製品の市販されは売れるほどさらには多くの製品を見えない。売れば売れるほどさらにはどのくらい人間の心理、人間関係などに見られるような自動車と人間の関係の変化がある。たとえば前述の自動車と人間の関係の変化があり、製品が持つ人々や社会とのより全面的な関係の質的変化に関する情報は一切持つていなしあり、しかしこれは一つの製品についての循環で化をもたらす。

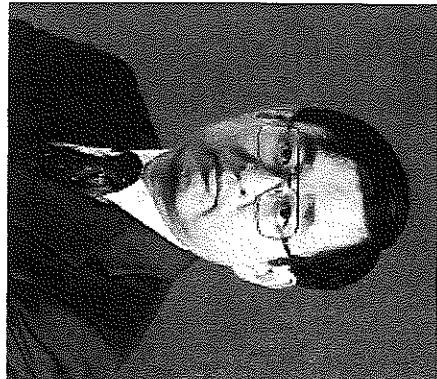
ムと呼ぶ情報循環であり、とりあえず製品の進化を止めることであります。これはマーケットメカニズムの停止である。さらに企業も持つていて、市場を調査して新しい製品をつくり市販に投入することで、売れば製造を増やし売れなければ改良しなければならない。製造業の場合、市販化が実現する。もちろん、ただの循環系なり

いる。

私は図のような「持続的進化を可能とする情報循環の仕組みが必要であると私は考えております。これがもともと、「言語や生態系の調和的な進化にとって必要な循環系なのだが、実は製造業にとっても、受容者すなわち使用者とそれ達業にとって豊富な情報循環の仕組みが必要です。これをとり巻く社会・自然の変化が、構成者であらじんなども持つていて、ここにその点にそわが国の製造業が大きくなっています。これが何でも自動車に限らない。製造業が提供する多種多様な製品に共通する。これに気付いていていられるのに、実はわが国の製造業一般に求めたところに対応することは今後の製造業が大きいに教訓とすべきなのだ。

それは何も自動車に限らない。製造業が提供しない。この点にそわが国の製造業が大きくなっているのに、実はわが国の製造業一般に求めたところに対応することは今後の製造業が大きいに教訓とすべきなのだ。

使用者は製造者そのばに接近していくのだ。味する。技術進歩で良い製品を提供した結果、



慶應義塾大學教授
池尾 和人

郵便の赤字穴埋め許すな

「時局論壇」

効率追求こそ本筋

郵政事業の中軸をなすものは、もちろん郵便事業である。日本郵政グループにおいても、郵便事業に人員の大半が配分されている。しかし、郵政事業における収益の大半を稼いでいるのが、郵政改革を議論する際に際しては、いついたね。は、郵便賃金（および簡易保険）事業である。これは構造にあることを正しく踏まえていないければならない。換言すると、郵政の問題といふと、もつぱら郵貯問題であるといふ理解では不十分であり、改革案の有効性を検証する上では、郵政事業の将来のあり方をどう構想していくかがむしろ重要な問題である。

七
一
八
三
九

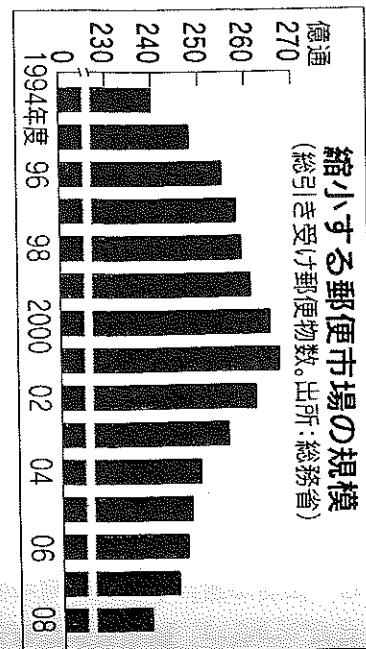
(工学博士) 専門は設計学、信頼性工学

ただが振り返れば、日本の製造業は良質の顧客が品質を高めたといわれ、この経験の中に新しい変化への対応能力が十分に潜在しているはずだ。したがってわが国の製造業から世界の使用者への接近が緊急に必要であり、そこで得られる情報、それは日本が得意とする要素技術的な知識ではなく、設計に必要なシステム的知識であるが、それが次世代の製品を決め、その製品の競争力ある安定な存在を保証する。そのための体制を整えることが緊急の課題である。

循環する情報が決定的に不足する結果に陥つたが、密室の技術開発を続ける。このため使用者を排除しない技術進歩といふ概念が不足し、密室の技術開発を続けている。

する。これが製造業は顧客第一といひながら、

郵政事業体をガバナンス（統治）の効いた効率
厳しい経営環境の下で、郵便事業を中心とした
厳しい経営環境の下で、郵便事業を中心とした



「郵政改革の諸事項等について」は、右記された
融担当相と原口一博総務相によつて公表され
しかるに、三月二十四日に亀井静香郵政・金
融担当相と原口一博総務相によつて公表され
たようすが最も先課題に全く応えるものとなつ
ていない。むしろ事業効率化と郵便局ネットワ
ークの見直しに關しては、それらを回避するこ
とを目的としたものになつてゐる。

たらされるかのよつた錯覚に陥つてはならぬ
が必要になる。費用負担なしに、便益のみがも
るものであると同時に、当然、その維持には費用
郵便局ネットワーカーは国民に利便性を及ぼす
り、有効活用されるべきものである。ただし
郵便局ネットワーカーは国民の共財産である。
用が最大になるよう見直される必要がある。
ついても、それから国民の純便益（便益－費
どともに、郵便局ネットワーカーの規模と配置に
の課題として検討されなければならない。それ
についでは事業効率化と収益改善が最優先課題
いうじた状況に直面している以上、郵便事業

員にとっても本當は望ましいことはないは
れが大きい。そうなれば、心ある多くの郵政職
国民が受ける純便益は低下するに至る恐
いことは国民負担増につながつて、郵便事業から
むといふ意味で、郵便事業の関係者に至つては
や郵便局ネットワーカーの再編をしなくても済
になると、人員削減を含むよりな合理化的努力
にいたした内容の郵政「改革」が行わること
含まれていな。

となつており、事業効率化に向けた提案は一切
などの限度額引き上げるといった内容の案
貯・簡保事業からの增收を図るべく、預け入れ
維持費用の増大が避けられないことから、郵
費用は、郵貯・簡保事業からの収益でまかう。
状維持を基本とし、そのために必要となる維持
すなわち、郵便局ネットワーカーについては現
とを目的としたものになつてゐる。

つていては、徐々に期待しがたいものとな
る。それゆえ、往來通りの方式でユニバ
ルなどに押されて減少していくこと、独占から得
しかし、そもそもの信書の利用量が電子メー
めるという方がどちらに付いてきた。
そこで超過利益を内部補助として赤字を埋
としては、これまで信書に関して独占を認め
郵便のユニバーサルサービスを維持する方法
もじから核算のとれない赤字地域を含めて、
割合で減少していく。

やはがきの利用は、年率三八・一セント前後の
ようになり、その結果として通常郵便物（手紙
的な連絡はもっぱら電子メールで行なわれる
ては、情報通信技術の発展である。日常生活
いうまでもなく、市場規模の縮小をもたらして
ある。

しりかとりとした制度設計を行つたためには、徹
であると危惧される。

中長期的には問題解決をより困難にするもの
のあり、問題解決に資するものではなくなくも
さんな制度設計によつて代替しむつとするも
今回の見通し案は、不十分な制度設計をよりす
もつとも、そつした事情があつたとしてある。

◇◇◇

感がある。

て、問題を日本郵政の経営陣だけに丸投げし
れる必要がある。そうしたアフターケアを怠ら
の面で政府の責任ある対応があわせて講じら
なければ規模な民営化の場合には、雇用調整など
任だといふ論理は成り立立ちつけれども、これ
民営化した以上、その後のことは当事者の責
とは否ぬない事実である。

者将来不安が、見通しの議論を後押しした
れ。特に、一つ目の疑問に関する連した郵政関係
不十分が招來したといふる面はあるかも知
りません。しかし、資金が官に集中してしま
主張され。しかし、資金が官に集中してしま
流れを「官から民へ交える」とができる
なつてゐるといふ。そつまつて、資金
銀行と民間生命保険会社に対する方針に
もう一つの疑問は、郵貯と簡保を立派な民間
事者任せになつていて。

が大きいが、その後の対応については全くの当
情から、郵便事業單体では早晚赤字化する公算
い。この点が、一つ目の疑問である。既述の事
て、政府としての責任ある見通しを示していく
保切り離した後の郵便事業のあり方に關
切り離すことが計画された。しかし、郵貯・簡
化し、それできるだけ早期に郵便事業から
まず、先の郵政民営化では、郵貯と簡保を分
疑問としては、次の一つがあげられる。

ちからといふと対であつた。なかなか大きな
設計には小泉純一郎内閣時の郵政民営化の制度
筆者は小泉純一郎内閣時の郵政民営化の制度
設計の下に民営化を行つてある。この点で、

より郵政民営化的制度設計における、こうした
今回の郵政改革における反動は、小泉政権に
蓄積されていない。それをこれから獲得させ
あらえるが、郵貯に貸し出しの審査能力などは
のであれば、それを無駄にしてしまう理由も
また、すでに経営資源が存在しているといふ
意義はない。

いわれる状況では、新たに巨大銀行を設立する
話は別である。しかし、オーバーベンディング
で不足しているといふ状況にあるのであれば、
はずである。もちろん、銀行や生保会社が日本
最後的には廃止するといふのが本來的な姿の
失われたのであれば、段階的に規模を縮小し、
郵貯・簡保については、官業としての役割が
限り、資金の流れを変えるといふではない。
財政重建を実現して官の資金需要を断たない
要するに、財政赤字が巨額化してしまつては、この制度
動的に解決するものではない。

明の事実からみて、民営化がすべての問題を
詰まつたりする民間企業も少なくない。このとき
ではない。おかしな経営をしたり、経営に行はれて
ただが、そのすべてがうまくいくといふわけ
だと考えてきた。

る。その限りで、筆者は民営化を望ましいとい
た効率的な組織に改革することは不可能であ
形態のまま、郵便事業体をガバナンスの効い
るものでしかない。けれども、国営の直轄事業の
営業に賛成か反対か」という問題設定は不毛な
 자체が目的ではありえない。その意味で、「民
株式会社化や民営化は、手段にすぎず、それ
う規律が貫かれるという趣旨である。

なことであつても、必要なことは実行するとい
「ガバナンスが効いた」といふのは、たとえ嫌
的な組織にすることが不可欠である。ついで

ド金本位停止、世界経済の崩壊へ…が想い出される。場の暴落。戦前のニヨーク株価暴落、ボンに下落、今月中旬にはニヨーク株式取引市

十三日、そこでドル異常高是正が協定された。

G5が最初に開かれたのは一九八五年九月一

策協調を打ち出されるだらうか。

と貿易摩擦にからんで、先進諸国はこれまで政

一 G5(五ヵ国蔵相会議)が開かれた。ドル安

ワントンで二十六日一日日本時間では今日

(一九八六年九月二十七日記)

ドル安・貿易摩擦の行為

堀江 忠男

早稲田大学名誉教授

わが回想記

(政治学博士。専門は金融論)

いうものだったが、同時に対ソ優位の軍事力をつて景気を振興し、連邦政府赤字をなくそうとする経済政策は、減税を刺激とする「民活」による。ドル異常に危険な不均衡をはらんでいた。彼しかし一九八一年、レーガン政権出現以降のよう。

制だったからこそ柔軟に受け止められたといえシヨツク以来の世界経済の大変動は、変動相場の変化を敏感に反映する相場が立てた。石油変動相場制にも利点はある。各国経済の強弱義務を放棄、現在の変動相場制となつた。

力展開は、過大の負担になってしまった。国際収支の国際競争力が強まり、地政的規模の反共軍事化は自由世界の過半から三割に低下、日独などた固定相場制だった。だが、やがて米国の生産オランダ三五ドルで換金できるドルを中心とした

戦後のIMF(国際通貨基金)体制は、金一れる。しかし歴史はくり返します。

事業にとっても大変に不幸なことである。が行われるところは、国民党はもとより、当の郵政しかない。周到な制度設計に基づかない「改革」定する方針であることは、妥当性を欠くという四月中にいのままの形で郵政改革案を開議決にもかからず、鳩山由紀夫首相の指示で、きしている。

閑僚から異論が相次いだといつた事態が裏書ない。このことは、見直し案の発表後に、他の家の勘と「信念」によつてなされたものとしている意味で、見直し案の作成は、一部の政治シヨン結果の一つとして公表されではない。う将来収支への影響などに関するシミレーションを欠かせない。しかし今回の場合、制度変更に伴底した理論的な詰めどともに、数量的な検証が

ある日、友人の奥さんから電話がかかってきて
託宣のようすに聞いて、自分の判断を停止し、む
ちうか。だから、彼らの発言はまるで天から飛
るものでも、そんなん人觀を持つていてないだ
もある看護婦が、医者のなかには切らなくてく
私も心から良かったと思つた。
たといつのだ。奥さんから何度も札を言われ、
みたら、切る必要はないとい診断され、薬で治つ
かってきた。言われた通りに別の医者に行つて
ぱり切つたほうがいい、と助言した。
含めた三人が、すべて手術を勧めながら、や
できれば、あと二軒行くところ。最初の医者を
そこで、別の医者に診てもらひようが勤めた。
である。

大丈夫なんですか。奥さんはもう半泣き声
を過ぎている。そんな歳で胃を切つたりして、
はならないと言われたつた。友人はもう六十
代である。

医者、弁護士の話が難しかつたら、
身近な体験者の話を聞け

(当会理事)
井浦 康之

安定は促進されるに違いない。
計算が組めれば、米国の双子赤字の減少とドルの
最後に一言。仮に米ソ対立が緩和して軍縮予
とは違うのだ。
済戦争、本物の戦争へと暴走した一九三〇年代
経済の安定化が望まれている。ボンド安から経
準に来ており、先進国協調による為替相場と

いふ声が強い。
はみていて、が、米国ではまだ安いドル安をと
○円余の相場はドル高是正の行きすぎと日本で
協調引き下げが開始された。今の一ドル＝一五
五年の秋にドル暴落の危険が迫つたとき、ドル
火山の舞踏が永久に繰りはずはない。一九八
ドル異常高は貿易赤字をふくらませた。
外資流入による活性化の結果だ。だが、同時に
一九八三年以降の米国的好況は、政府赤字と
が流入するので、ドルは異常になつた。
高金利の米国に日本、西ドイツなどの短期資金
ルを超えた。本来ならドル安になるべきところ、
高まる。一方、米国の貿易赤字は年額一千億ド
ル、政府需要で金融市场が逼迫するので金利は
そのため現在、米国の政府赤字は約三千億ド
ル。維持するため軍拡を強行したことろに無理があ
つた。

の意志で行動するのを好みるのである。与えられない。人間とは本来、命令や指示を嫌い、自らなよつて思ふ。ところが、それは大変な違受け身でいれはよい指示待ち族は、一見、楽

は決してできない営業スタイルと言ふ。対に成功しないだらう。つまり、指示待ち族は絶対ができないといふ。しかし、提案型の営業は絶対の頭で考えて的確に分析するといふと、これは商品に対する需要がなぜ生まれるのか、これが、そして提案型営業にはならない。重要な

的に提供するにとが必要なのである。

て、川下の消費者が一番望んでいるものを積極原料はないか。それらの問題意識を持つに持つて、値段はいかから。より安く、より高品質なものである。それではいい木材はどんなもの消費者がこんな注文している、こんな建物を求める。それが、その大工さんである消費者

木間屋の先には工務店があり、そこで働く大工さんである。その大工さんは発注する消費者がいる。そこまで考えなければならぬのだ。

"指示待ち族"ではなく"自ら族"

育方針のひとつ、つまり新しい問題、難しいをつましく表していると思う。偏差値重視の教育が作った言葉と言われているが、今の若い人たち

「指示待ち族」とは、経済評論家の佐高信氏により近づく「素人」と言つて、きかしれない。素人の柔軟な見方のほう、専門家の難しいである。

思えた問題も平易に捉えられることができるのである。同士、同じ立場で理解し合えるから、難しくしてある。

法律が社会の動きについていけないといつても

きする木間屋だけを見ていてはならない。ある。だからといって、製材業者は直接取り引くべきは原料に近く、最終ユーザーから遠い場所で流すが、製材業者はようど川の中ほどからやや上流よりに位置している。つまり、どこかといふ消費者に届ける。この流れはよく川に例えられる原料を加工して製品化し、流通経路に乗せてえのわからない難問である。

競争に勝てるのか。指示待ち族には、絶対に答えるのがわからない。指示待ち族は、どうすれば他社との景気な時代に、製材業者は、いかに難問である。

入し、加工して木間屋に卸すにとどいた。この不製材業者の仕事は、外國から安価な木材を輸入するのに、上司の指示がなければ次に何をしていいかもなりました。張り切って仕事をして、行きかた会社よくく希望の学校にいって、自分の頭で生み出していくが不得意である。首尾ききた若者たちには、上からの指示にはよく従うが、設問を与えられ、それを解く訓練ばかり受け

大きくなるばかり。

じで、いつも口を押してしまう最後、ればならない。契約の際の連絡記入なども同余地などない。決められた料金にて返済しなけたとえば、借金をして場合の利息には解釈の

いうことを覚えておいで欲しい。

再び法律の話をしよう。法律の中には、異なる解釈ができるものとできないものがある、と

別の医者に相談すると、あらは、同じ医者に「違うぞ」と言つていいのかかもしれないから、脇に落ちなかつたなら、それはあなたの本能がしているものだ。だから、医者の言つてどもも

う。

がでますのか、分かる人はどれくらいいる
ゲームのソフトは、なぜあの子に精密な動き
きちんと教えることができるでしょうか。テレビ
テレビがなぜ映るか、三歳児に聞かれたとき、

ができる
と若者たちは、無限の可能性を信じてない
九〇パーセントの能力は見えていない

である。

そつた仕事を実はあらへじで気にせず
よくやるんだからさう。それで成長すれば難
はりい結果が出来ます」と上司に提案でき
るものですねれば自分が新しい発見もあり、「
ながってく。そして、命じられた仕事を完璧
してれば苦にはならないし、自らの向上につ
テ一まであって、自分なりに目的意識を持つ
③より正確にできるか。④感じながらか。
①早く仕上げられるか。②めりにできるか。

を与えられたときに、どうしたらその仕事を
指示待ちから脱皮したいから、上司から仕事
くねるのだ。

進んで問題点を発見するがどこでできあるか
事を完成させると同時にそれを実にや
なるし、そつすれば、問題の解決は実際に
その原因を取り除くべきかむじひとど
原因をいち早くつかむひとどができます。そ
ないかと常に考えていれば、難問に向ってそ
り正確に仕上げる方法はないから、より早く
逆に、与えられた仕事を取り組むときは、よ
ない。

込み、結局、その仕事をやりとりができる
とい問題に直面すると、たまたま迷路に迷い
とに慣れてしまっています。そういう人が仮に難
しきた人は、自分の意思を抑圧し封印する
われた仕事を親や教師や上司に言われる時

そんが夢の手つないだが、必ずおけがな
されない。
遊びになかった當業成績を上げられるかも
しれない。
い新製品が開発できるかもしない。誰も成し
のだから、潜在能力を呼び覚ませば、素晴らしい
ある。あなた自身も無限の可能性を秘めている
九〇パーセントはまつたへ眠らつてゐるわけ
ないま、年老いて死んでいくと言ふ。残りの使
 사람은、脳のわざか一〇パーセントしか使
出したモノであり、記録である。

この本を読んであるあなたと同じ人間が作
りソフツも、ホーミーも、ソーラーも、ソーラー
しかし、忘れてはならない。じつはソーラー

底感動させるものだ。
ブレイヤーの能力や技術の高さは、見る者を心
も、水泳でも、サッカーでも、世界の超一流の
なんど六七本を超える数字である。陸上競技で
シタ一が年間本選記録を争つてゐるが、それは
今アメリカのジヤーリーでは、一人のハ
いアーティアが出来るわけがない。上から書かれて取り組んでも、い
上から「や」と書かれて取り組んでも、い
やめじく解決できる。

ある。自分のものとして考えれば、難しい問
題で、自分なりのやり方を考え提案するとい
うと思えたとき、誰にでもできる方法ではな
んだに行つた。与えられたときに難しそうだ
といつた義務感から取り組むのではなく、進
自分で見つけた仕事を「や」や「ねむら」など
難しいのがおもへなる。

仕事を探すがままです。すると、仕事を決して
できる。自ら族になれば、自分の間に自分で
つて、指示待ち族から「自ら族」になるとい
い。これら五つを考えながら行動するとい
よい。

ら、その次に重要なのは①の早さである。
を地道に追求すればよい。正確さを身につけた
を正確で、最初のはまかねえ。ピートよりも正確さ
をつけている。なかでも大切なのは③の
⑤能動的・積極的に生きるか、を考える習慣

自分の馬を送っている。乃木は生涯の馬を大にてもなし、ステッセル将軍は後に乃木大將にセル将軍との会見の時、乃木将軍は敵将を重視した、日露戦争後の乃木大將と露軍のステッ

二人の立派さが伺える。

おかつ大義名分と面子を保たせるかという腹を割った生死を擲けたもので、その会議からも江戸城開城の時の江戸総攻撃に際し、官軍の総大將西郷隆盛と幕府の重臣勝海舟との三田向かっただ。盛岡の厨川の合戦で落ちて阿倍貞

での会談も、如何に江戸を焼かずにはせぬ。それで、神に祈り、精神一統、見事にこの扇を射落としていた。敵、味方どもこの技を褒めたえたえたと云ふ。那須与一が選ばれ、一人海中に馬を乗り入ればその船の軸先の竿の先に扇が立ててあり、美しい姫を一人船上に乗せ、漕ぎ寄せて來た。見

その後の源平の合戦、屋島の戦で、平家方が

(へふ) 力が花開き、成功への道が開ける。
ければ、積極的な行動をとるようになり、潜在能力を養めてやる。絶対にできるはずだと言い聞かせ、表に呼び出す力となるものである。自分を認め、ピックで銀メダルを取り、「自分を褒めたい」と書ったのは有名だが、これこそ、潜在能力を

止めて逃がしたことか。

の返歌に敵ながら天晴れ、と感服し、射るのを経し糸の乱れの苦しさにて」と答えた。義家はそころびにけり」と声を掛けると、貞任が「年を任を追いかけ、弓で射す」と、衣のたてはほと向かっただ。源義家が朝廷の命を受け、東北の平定に戦争中はいじつけられ、特攻隊に植え付けられて、あたら命を無駄にしたわけである。

昔、源義家が朝庭の命を受け、阿倍貞やまといにいふとは、桜の花のようにハツト咲いては朝日にほかる山桜花」というのがある。本居宣長の歌に、「敷島のやまとにいふを人間は朝日には山桜花」といふのがある。

○ やまとに山桜花

野澤 亨

日本人の持ち味を生かす

マラソンの有森裕子選手がアトランタオリマラソンの相手を説得するための鍵なのである。じつは相手を説得するための鍵なのが、けなければならない。相手の話を聞くことが、うだる。また、褒めるには、彼の話に耳を傾けるはずである。しかし、先にミスを指摘すれば、彼はあなたに反感を抱いて心を開かてしまふだろう。そして、一度と同じミスは犯さないよ」と言えば、彼は誤りを認め、すぐ訂正して褒めながら、「でも残念なことにミスがあるよ」とそれを指摘してはならない。まずは仕事を聞め仲間の仕事上のミスに気づいたとき、いきなり行方が、そのままかけどがる。

引き出すために必要なのだ。そして、褒めるだから、自ら進んで行動するにとが、潜在能力はなく、自発的な意思で行動する動物である。すでに述べたことだが、人間は命令や指示でそれが肝心なのである。

ばわからないのだから、絶対にできると思つて思つて来なかつただらうか。やつてみなければ

にはつながらなかつた。飛行機の製造でも日本検査程度しか行なわなかつたから、品質の向上を品質検査等も同様で、戦前日本人は引き抜きようによく表にしたりグラフに残したりして、やはり私の國へ出張し会社などを見学する、と、やはり私の多いが多いから記録を取るよう努めている。外得意だから、何度も同じ計算をして苦にならざれから引き出しで計算した。日本人は計算がだつたといつある。そこで私は独自に表を作り、なかなかスピードが上がらなかつた。特に算盤若い頃、鉄材の重量の計算をやらされたが、一計算が早く上手だ。

近代経営学は統計といつても過言ではない。元来日本人は頭が良く、器用で勤勉といふから、逆に統計をあまり利用していなかつた。第一

○ 統計がにがて

らうか。

勇敢でなければならぬ。しかし、こんなことを考えてみたが、さあしてしとめる。かなりの困難が付きまとつから、日本もかけて探し、矢で射、あるいは罠を仕掛け狩猟民族は、一匹の動物を得るのに三日も四日もかかるから、草のある遠方に絶えず目くばが限られるから、はならないのである。ひひ、同じ地域では草をまる場合にもそのよつに考える必要がある。だからすつと先を考えて物事を進めなくては、一定數にならぬといふ生活出来ない。子どもする。お嫁さんをひきめたら、羊に子を生ませ育すながら半年のサイクルでよいのである。

は、春に種をまくと秋には集り、収穫でくる。狩猟民族の運いではなかこと考えた。日本の農耕晴らしいのだ。そこで、いは農耕民族と狩

物事を処理する場合の素早く対処する能は素

また近眼の予防と修正に最も役立つのはなれば、規模を壮大にすればより司能になるし、鏡を使用せずにして、近眼の人たちは少し眼に思ふ。

あらうが、あまりに近眼の人間が多すぎるのである。

すなわち霞ヶ関の諸侯は皆近眼の眼鏡をかけ

いははなぜかと考えて、じゅうぶん思つた。

しかし、近年は細かすぎる。ダメのせい

る。治時代の日本建築の構想もこれまで豊かである。不便にもかかわらず素晴らしい都市造りだ。明

くは江戸城の建設や江戸の町づくりは、交通の

ため派遣され、日本の国土を造り上げた。近

かづかの国へ辿り着いたのである。また、日本

ども日本人は外国人に比べ、あまり先のことを考えるのが苦手のようだ。その瞬間瞬間で

○ 近視眼

つと我が身を捨てて行く。それが桜である。の中に人の心の中に喜びを作り上げ、そしてひとのコントラストで全体の雰囲気を作つていて中で咲いており、ビックタグのバッジしいが、日本の山里の景色のように山の松の緑山桜の花といつのは、もちろんそれ自体も美しいものだ。

かる。だから心のむとりと美しさが表現できばかりでなく、深い教養を持つていただけがわ派な行動である。ひひ、いはの武将は戦術の命を大切にした。まさに史実に残るよつたの美しい心が表れている。人(自己も含めて)このよつた史実の数々には、日本人(武士)

切に持つていたとか。

あ、呪い言葉を知らない悔しい
脇が涼しくなった。右袖の半分が切れていた。
「ビリビリビリ...」という音と共に、急に右
袖をぶんずけてあやつへつけそつになつた。
し上げて一段飛ばして駆け上がりついている最中、
惜しんで、目の前の階段を、キモノの裾をたくく
五分以上の運刻で周りに人影はなく、訊く暇を
はエレベーターがあつたかも知れないが、既に
場は二階で、階段を上がるハメとなつた。探せ
やうといひふるそのビルにたどりついたら、会
いなかつた！

現は、まだ私の語彙(用語範囲)には存在して
生！」しか知らない。英語でこの様な際叫ぶ表
の言葉を叫びたかった。日本語では、「今畜
モノだから出来なかつた。水溜りのひとつをふ
らからぬ水溜りをビヨンと飛び越すことは、キ
を急いだ。会場の建物は一番端で遠かつた。あ

に違いない。傘なしで、さんさんと降る雨の中
上をアヒルがヨコ歩く様子と同じだった。陸
私も、演説部門の会場に早足で向かつた。陸

駆け去つた。
「（後でねー）と、彼は傘なしで雨の中を
に行かねばならぬい。シーエウ・レ・タル
ベート部門が実施されるサイエンス・ホー
教授が私の背中を叩いて激励した。「僕はディ
「オーケー、Rancho, グッド・ラック！」と

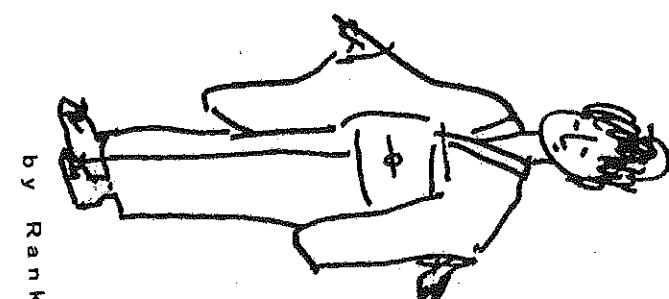
ラ・コ岩本

「アメリカはスピードの国だから

人生闊歩

一〇、一一〇と丸の付く数字の間に五が入る
の方ばかりがよいのだらうか。
一スと、いづら言葉も少くなつた。やはり五、十
えるものだと感心したものである。この頃はダ
つた。あのホーリーリングを何とかが基準であ
欧洲では、英國などは六とか八とかが基準であ
、ところでおれわれ東洋では五、十といふ
難しい。その方法がないからである。
ただそれである。でも五角形を描くには何とか
三と一とかにはならぬ。薔薇の花びらは幾重に
に五角形となつて咲べのである。四とか、
やつてできのか。しかもいの五弁の花は均等
にも五瓣の花びらが多い。いの五弁の花はじう
そういうえは、桜の花、梅の花、ツツジ等、花
のだらうか。
便利なのか、進歩の過程で五本組がなぜ残つた
る、五本の動物が残つてきた。なにゆえ五本が
時代もあつたようであるが、しかし結局のところ

(当会理事) 不可思議である。
日本人の美意識や勘定の正確さなどは、いの
五の数からきていいるのか。文化の基は、これ
に多用される。庭石などは、いの数だ。
恵も大したものだ。七、五、三などは芸術の中
みならに「正」の字を使つて勘定をする。いの知
が規則的であるから間違いも少ない。日本人は



益々驚いた私の口から飛び出していく。
「エス、エウ」と、彼女は口をもせ
ず、強制的口調となつていて。
みんな私を見つめている。雰囲気は冷たか
った。

学生のスピーチが終ると、五人の審査員の一

人が、女性審査員が私を見つめた。
「ハ・ア・バウト・エウー?」(あなたはど
う?)と、女性審査員が私を見つめた。
「フー・ム・ム・ム・ム・ム」(誰?)と、
他の四人が会うことはないだらう。この
が前世紀に書きました。「東は東、西は西。こ
い最も冷淡な聴衆に向かつて、私は始めた。」あ
かくして、それまでの人生で面したことがな
く、私が頭を横切つた。

最初の「間」でひきかかって、会場を見回し
ました。それをやるへきできはなかつた。審査員の女性
助手がストップウォッチを、まるで化粧のコ
ンパクトを発揮したままだ。(そのコンパクトを
机上に置いてくれつてば...)

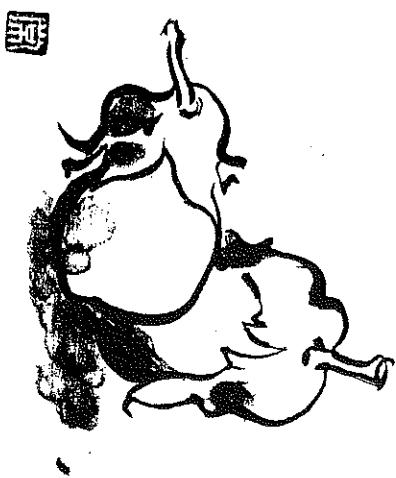
「しかし今一九五八年...」、助手はコン
パクトを発揮したままだ。(そのコンパクトを
もいのに...)が頭を横切つた。

「ハ・ア・バウト・エウー?」(あなたはど

う?)と、女性審査員が私を見つめた。
「フー・ム・ム・ム・ム・ム」(誰?)と、
他の四人が会うことはないだらう。この
が前世紀に書きました。「東は東、西は西。こ
の偉大な英国家作家ラドヤード・キプリング
立つていてるのです...」冷淡な聴衆の顔か
手伝いが出来ればと願つて、今みんなの前に近づけるお
る私たちの両国をより友好的に近づけるお
日本からやつて來た留学生の私は、偉大な
あんたの国はそうじやないよ、だつた。

悉び足で、一番近くの空席に腰を下ろした。
すみだが悔やまれてならなかつた...。

生だった。
ただ一人私の方を見なかつたのは、演説中の学
生だった三〇人はどの人達が一齊にいつちを
向いた。みんなの侵入者を咎める表情である。
思せき切つて会場の二二一号室に入ると、そ



「若し相互に眞実を知るこじが出来、断片的証拠に基づく早くまつた結論に誤つた方に導かれてしよづ・・・」
重苦しい帶のお陰で、深く息を吸い込んで、一気に長く話すやり方が出来なかつた。それを補つて頻繁に息継ぎをすると、一〇分のタイムリミットをオーバーしてしまう。自分のスピードにコントロールと睨めつけている助手を巻き込み引きずり込んで、それをお忘れさせるのは不可能と解つていた。唯一私に出来ることは、声の音量を減らし、音調で強調するのを犠牲にするだけだつた。

悟風

○天龍の春の訪れ権の者

岬より海女の取りよりよす活料理

○云ふまじと雲をみつめる端居かな

○五月晴富士五湖の水満々と

なだれ落つタ立ゆうちら立ちのあと那智の滝

アルプスの峰の近くや復活祭

○如月や寺の書院の松の影 三郎 冷やつご指の間を崩れおち

大手門桜が堀を埋めつくし

選者遠藤蘆穂

昭経俳壇

○恋一つ開けて鏡の更衣

- 暖簾から覗く顔、顔へ三社祭
- 浅草に祭団扇の風おこる
- 裸の異人意気ごむ荒神輿
- 鯉幟北アルプスを見下ろして
- ナイターとともに居酒屋延長戦
- 蜘蛛の囲を張つて木隠れ忍者かな
- 月おぼろラインに降る石畳
- 地平まで黄塵耕し一千年
- 風食みて背筋を伸ばし鯉のぼり
- 母の日に娘も描くラブレタ
- 地方紙の包み紙から筍土産
- 春雨や記憶に常に浮かぶ女 長谷川
- 畑荒れて薺の花の目立ちけり
- 春炬燧戻して今日も寺泊り
- 夜桜や炎とりまく五重の塔
- 大仏殿出でてほんのり花の月
- 柿若葉京の一の坂雨の坂
- 指きりは柿の若葉の茶店前
- トロツコや黒部の夏も動き出し
- 喧騒のたびにちらほら梅の花 ハートベル
- 緋と白の牡丹の咲きて嫁迎ふ

い。それは別として、管理組合の総会は皆さん
この四年前、このリゾートマウンテンに来て以来
私は管理組合の理事長を務めていたが、こ

ちらな情景を描き続けて来ている。
不動の富士山の表情が、実は変幻万化して、こ
唯一、一番の場所所と決めているくらいである。
画家の佐藤さんは富士山が好きで、このマン
眺望絶佳の場所である。

の手前の広大な敷地に立ち、富士の麗峰を仰ぐ
たつことができる。マンションはそのトンネル
ノ湖など箱根一帯を眺望できる絶景の場所に
かかる。トンネルを抜け、箱根仙石原と、芦
ビューゴルフ場を抜け、一気に頂上まで登る
してくれている。東名高速の御殿場インターチ
として使っている。御殿場ゴルフ俱楽部が管理

になる。六階建てで、五十年代がリゾート施設
つて、私が管理組合の理事長をつとめて十一年
富士ビューマンションは箱根の長尾峠にあ

勇躍して出かけることにした。
ぶりの運転であった。体調も元に戻っていくし
提寺のある市川国府台まで往復したのが久し
三回忌で用意持参すべき品物があつたので、兄の
ため第三京浜を経て横浜に出かけたのと、所用の
外はほとんど運転を止めた。先日、所用の
約一年近く、車での遠出を拒み、近く以
な走行を楽しめたようになつた。昨年の入院治療
されて修理中なので、代車のマツダの車に乗つ
づくしてきた相手の方のベッジに横ドアを接触
つた。前の週に、所持するBMWが停車中に人
を受けて、晴れ晴れとして拙宅を出て箱根に向
ゴールデンウイークの五月一日、快晴の報せ
後記隨想

佐々木誠吾

何気なく考へてとする端居かな

夜桜や剣菱飲み留守居の身

無人駅止まらず通過や花列車

乗降者なき駅頭の白もくれん

○黒い帯投げられし如燕舞ふ

雨があり木の葉さやぎて風薰る

終電車花暁りのまま夜の明くる

雪解けの水刻々と岸削り

アスパラガス育てる苦労の3年間

白寿なり森会長に新茶注ぎ

○麦笛や円き夕日の崩れゆき

麦秋や觀音堂に分け入りて

人○水引けば田にしの動く日の黒き

音たてて流るる久慈川月おぼる

たんぽぽの花をかざして登校児

房総は花の盛りよ山に沿ひ

菜の花や觀音堂に葉の迫る どくじ

○うつせみのいのいちづきをひくへる

ば一」と綴つてゐるが、決してつねづねなるべくしなじいとをそこにはかとなく書きつくれ兼好法師は徒然草の序段で「一心に移りゆようち心掛けている。用事のない便りは樂しいものゝは急ぐ場合は別としてできるだけへんを取る多く、恵まれた環境に樂しみを禁じ得ない。私の禱巻くなかで、幸い私はお手紙を頂くことが思ひがする。毎日、イントネーション、Eメールは、この上なく嬉しい、心がなまみ淨化されるて人間關係は否めないが直筆の手紙を頂く時が少くなつてきた近來の風潮ゆえ、殺伐とし各位にお届けした次第である。手紙のやりとり人誌・淵に、僅越乍ら断片的に一部を載せて、六行で統き、此の度、私が主宰している短歌同状を頂いた。和紙に綴られた妙麗な筆跡にうた昭和経済を讃めた杉村浩氏から「丁重な書

ネルをやつと抜け出してきた最近の経済情勢サプライム証券の破綻以来、長い不況のトント、返咲いたのか落ち着いたのか知りませんが、日氏が中東に行く一旗組みが少なくありません。日氏が中東に行く失敗をして散々に痛みつけられて邊つてひど様にしてようつと渡つていても関わつていたどこのことですか。中国や東南アジアに行つて咲きました。もと勤めていた証券会社に返り咲失敗、しはらへして新しい名刺を持つて姿を見立ち上げ廻町に本社を構えていましたが、日氏が帰国して、その後同僚たちとM&Aの会四年前まで東南アジアで働いていた知人の

H氏の子沢山

師も異論のないところであつた。
書かれた便りは味わい深いものがある。兼好法
ままの心境ではないにしても、それはかとなく

と、敢えて付記させて頂いたと思つていて
各位のご健勝と称栄を祈念申し上げていた、会員
として、早の富士の麗峰を仰ぎながら、会員
シヨンを出て帰途についた。
の渋滞を避けるため、五月四日の十一時にマント
りして、専ら箱根界隈で時間を楽しんだ。帰
さらに元箱根に行き、大木の杉並木を散策して、
た。滞在中は、箱根仙石原を経由し湖尻に出で、
とテレビが伝えていたが、長尾峠の夜は寒かつ
合である。都会では昼間の気温はどくも真夏い
を妻と週にしてきだが、一泊三日が丁度いい具
し飲談してきた。久しぶりに箱根での行楽の日
は一番絶景なのですと、案内してくれて、しば
ヒを駆走になつたが、この席から富士山
る。事務局長の市川氏と会つてラウンジでコ
い。幸い好天のおかげで、ゴルフマニアの出足はいよいよで安心して
が見えてきたものの、未だ不透明感はぬぐえな
不景気のトントネルをくぐり抜けで多少明るさ

で、ゴルフ場の経営も氣になるのである。
場の敷地内にある富士ビューマンの
が積つていて純白に輝いていた。広大なゴルフ
気温の低迷で富士山の七合目までは、まだ雪
今までの不振を挽回できただよつて幸いである。
かつたしりしたが、この連休は天候に恵まれて、
低いせいか、行楽地は何処でも日算が立て得な
む春の空に眺める富士山は穏やかで趣きがあ
つた。今年の気候は天候不順が災にして気温が
連休のさなかで東名高速道路は空いていた
ことが出来た。

のためにも今回はタイヤングよく現地に来る
でリニコールに取り掛かるつもりでいて、そ
いる。建物について運営と活動は活発で感謝して
に東京まで来ていた八重洲富士屋ホテル
で行つていて運営と活動は活発で感謝して

く注目すべきであります。(四月十七日) う。既述の自然的変化、社会的変化に特に大きです。環境の変化で大きく移動してゆくであります。つまり、生きもの本能的な活動作

人間も動物も元来、居心地の良い所に集まり

住みつきます。それは、生きものの本能的な活動作

つたものと思われます。

性は5年連続で自然減ですが、加えて今年は女性が自然減に転じ、本格的な人口減少時代に入ります。景気によつて人口は大きく左右されます。景気、合計したもののが、推計人口となります。景気をのどちら方があり、自然的増減と社会的増減を減に入つてくる人口の数の差を示す社会的増減

又、同様に国外に出てくる人口の数と、国内

現象です。

区別されます。生まれてくる人の数が、死亡す

る人の数を上回る時が自然増、下回る時が自然

減となります。傾向にある人口減は、この逆

転現象です。

日本では、少子化の進む今日本にと

つて、頼もしい光景です。昔は、三人、四人の

H氏の家族構成は少子化の進む今日本にと

が浮んできます。

H氏は自嘲気味に大笑いました。それ

にかかるよつて見えるかも知れません。

かからだよ」と打ち返してやると、手で頭を掲げ

ぐでくるんです」「あ」あんたがその気になはず。

子供者のH氏は云いました。「うちの女房はす。

偉人も凡人も、赤ん坊の時は同じです。その後

ダーダ王も一度は赤ん坊であつたことがあります。

人口の増減の観察は、自然減と、社会減とに一四%減の一一年連続で減少幅は過去最大です。前年の年に比べて一八万二〇〇〇人減って、〇・〇・〇含んだもので、総人口は一億一七五一人で、日本のおおきな男の姿、女の姿、家族の姿が、十六日、総務省は一〇〇九年十月一日現在の

近頃は見かけなくなりました。

ばH氏のような男の姿、女の姿、家族の姿が、つてゆく世界の様相かも知れません。そう云え女性が強くなつてゆくのは、そもそも原形に戻サビエヌのスタイルで男性が弱くなつて、向は益々強まつてゆくかもしれません。ホモ・個々の問題は別としても、社会的傾向としては深刻な問題を率いでいます。少子高齢化の傾

増えている傾向があります。

がすすみ、未婚で家庭を持たない男性、女性がしようか、現代は独身を樂しむ傾向で、晩婚化で人間愛に広がつていきます。価値観の変化で教わつけています。兄弟愛は、大きく飛躍し

ています。イギリスの「アレキサンダー」に「足らず余らず子は三人」よりは、子は七人の喜ぶ俗謡もあります。千の倉より子は宝で、財産で十人が頭で十一人」という、子福者を祝いなといふ云つております。「九年子に双子を授かつた子供は何人いても結構なことと思つ方を私は支持します。経済的に許せば、天から「足らず余らず子は三人」よりは、子は七人の喜ぶ俗謡もあります。千の倉より子は宝で、財産で十人が頭で十一人」という、子福者を祝いなといふ云つております。先日見えた時には近いもう一つの子供を授かつても生きていられるから、意外と手間ひまがからざや脹やからで樂しいいに違いないけれど、奥、が生まれると云うので、年子に新しい子供たちで、学一年の男の子を筆頭に六人の子供を授かつてあります。先日見えた時には近いもう一つの子供の愉快なH氏ですが、子宝に恵まれて、中日々は、単身赴任に近いものだったようですが、H氏の、家族を日本に置いて専ら外國生活です。日本不況は、経済の停滞はもつと長いもので、市場に希望をかけて帰つて来たといいでよい。M&Aの

小学校の同窓会

明友の青山陽一君から前以つて電話が入り、下がる日が続いています。朝晩の気温もぐつと葉さくらとなつたが、山吹き、もくれん、かはわらず風は冷たく吹き付けていた。庭には桜は咲いており優雅な立ち舞いがあります。庭畠がいどうが咲き、あやめが株を増して濃い紫の花が咲いていたりして、やかましくビアノの弦を射すと一気に明るく華やいできました。少し前が、懐かしい調べがふと思ひながら走馬灯のかけて、童謡のメロディーが聞えてきました。よつよつと鄉愁を覚えて幼い頃を思い出したのです。芳友会・同窓会には欠席と返事を出したましたが、僅かな期間ではあつたものの、田舎に住んでいた少年の頃を思い出して胸が熱くなりました。(四月十七日)

当時は、日米にとつて時代的にも微妙な時期でしたとかわっています。日露戦争に勝つた日本に対し、米国が警戒し始めて嫌日感も強く、当然日本にも反米意識が強まりつつありました(四月十九日)

五月三日、憲法記念日には桜並木は本州最北端にまで達のき、後を追つように、ハナミズキ並木があります。桜の花期をやや違える桜並木が住んでいる経堂には、桜とハナミズキの花をいづればいづれに付けています。私が白や、ピンクの花をいづればいづれに付けています。桜の花期をやや違える桜並木がありま

るため、東京市長だった尾崎行雄から中心地に治の末、米ワシントンのボトマック河畔に植えられました。そのお返しに大正四年(一九一五年)東京に贈呈され、その後四年(一九一九年)に次のように文がのつて居りました。明治の末、「平和と友愛」に次の人を退屈させません。某新聞のコラムにうそばに付けています。桜の花期をやや違える桜並木があります。桜の花期をやや違える桜並木がありま

る関根常雄 水川丸 表紙絵のことば

「ストレージヨンの真っ最中です。観光客の求人で「県代表」の令嬢たちがオーナンカーデモードに出会いました。松沢知事を始めに「ミス折良く、恒例行事の「尹・よこはま」のペレから横浜港へと出かけました。

花を好み、古領後の日本のあらわに植えさせたといわれております。花は、「平和と友愛」の架け橋になる大使です。今日は快晴です。午後から横浜港へと出かけました。

最初にホトマック河畔への桜の植樹を提案

した、そのきっかけをつった作家の「ジッドモア女史」は、そのために六回も来日し、大の親友家つたそです。この様な来歴があつて、アーヴィングは、そのために六回も来日し、大の親友家つたそです。桜とハナミズキの交換は、そんな時代に行われました。

今年は立春が過ぎてからもう一寒四温が統まります。今日が突然来たりして驚くべく、天候が悪く、寒い日が突然来たりして驚くべく、雪が庭に敷かれています。今年は立春が過ぎてからもう一寒四温が統まります。今日が突然来たりして驚くべく、天候が悪く、寒い日が突然来たりして驚くべく、天候が悪く、寒い日が突然来たりして驚くべく、

うのに、朝起きたらみぞれが降つていて少々の雪が庭に敷かれています。今日が突然来たりして驚くべく、

四月十八日(日)でした。四月半ばを過ぎたと云うのであります。久席の返事を出したのが、今日であります。予定があつて果せませんでした。残念ですが、調整を計るべく、きりぎりまで頑張つた日程の調整を計るべく、

に近い太子にあるホテル奥久慈館であります。会場は水戸から水郡線に乗つて福島県境頂きました。五月十八日(火)十九日(水)一泊二日で、会場は水戸から水郡線に乗つて福島県境頂きました。

小学校時代のクラス会の開催日を知らせてくれられたのち、海野章君から三月十五日付で、芳友会同窓会の内として封筒を以て案内状をくれました。

小学校時代のクラス会の開催日を知らせてくれられたのち、海野章君から三月十五日付で、芳友会同窓会の内として封筒を以て案内状をくれました。

月刊誌掲載者・昭和経済 論文(敬称略)

豊原兼一	加藤寛	安井謙	岡村和夫	石井義昌	宮本四郎	豊田雅孝	寺島祥五郎	安井謙	大来佐武郎	木村時博
慶應大學教授	参議院議長	当会顧問	NHK解説委員	組織工学研究所所長	通産省産業政策局長	（社）日本中小企業団体連盟	前参議院議長	自民党顧問	対外経済関係 政府代表	（株）東京ビジネス社長
山本幸助	宝生あやこ	羅田真也	原田正二	岡松壮三	山田勝久	岡松壮三	堀江忠男	早稲田大学教授	田山晃	鈴木三子郎
通産省産業政策局長	第一勵業銀行産業調査部長	通産省電子政策課長	通産省商政策局国際経済部長	通産省産業政策局長	通産省産業政策局長	（社）日本中小企業団体連盟	（社）桂川精蠶製作所	元読売新聞政治部次長	参議院議員	元税務大学教官 税理士
資産課長	劇団手織座	当会顧問	参議院議員	（社）日本経済社 日経専務	（株）日本経済社 日経専務	（社）日本経済社 日経専務	（株）東京ビジネス社長	自民党最高顧問	前参議院議長	自民党顧問
大内義一	牛場信彦	安井謙	岡原伯永	広瀬嘉夫	岡原伯永	豊田雅孝	羅田真也	当会顧問	岡原伯永	豊原兼一
早稲田大学名誉教授(巻頭隨筆)	（株）日本経済社 日経専務	当会顧問	NHK解説委員	NHK解説委員	（株）日本経済社 日経専務	（社）日本経済社 日経専務	（社）日本中小企業団体連盟	（社）日本中小企業団体連盟	（株）東京ビジネス社長	（株）東京ビジネス社長
作家	原田正二	原田正二	大正大学教授	大正大学教授	大正大学教授	大正大学教授	（社）日本中小企業団体連盟	（社）日本中小企業団体連盟	（株）東京ビジネス社長	（株）東京ビジネス社長
政治評論家	堺谷太一	豊田雅孝	当会顧問	当会顧問	当会顧問	当会顧問	（社）日本中小企業団体連盟	（社）日本中小企業団体連盟	（株）東京ビジネス社長	（株）東京ビジネス社長
昭和五十三年／平成十一年三月(重複有り)										

赤い靴はいた 女の子

董説「赤い靴」と言われています。
そのまま九歳で亡くなつたそです。
とにかく、東京・麻布の孤児院に預けられ、
どうになりました。きちんと異國へ渡るこ
とになりましたが、きちんと結核にかかっ
れました。やがて宣教師夫婦はアメリカへ帰ること
やんは、アメリカ人宣教師へ養女として出さ
れました。やがて宣教師夫婦はアメリカへ帰ること
に連れられて北海道に渡りましたが、開拓地の
五年（一九〇二年）静岡県に生れました。母親
の名は「岩崎きみ」と申して、明治三十
女の子の名は「岩崎きみ」と申して、明治三十
年に連れられて北海道に渡りましたが、開拓地の
丸を描いてみました。
このフレーズに感動しつつ、私は今回、水川
横浜の波止場から 船に乗つて
異人さん連れられて
行つちやつた
異人さん連れられて
行つちやつた
横浜港と申しますと、忘れる事のできな
が、「赤い靴の女の子」の物語です。なぜか、
横浜港と申しますと、忘れる事のできな
で、街中は大盛況となつっていました。
めに心じて、握手をしたり、写真に納まつたり

昭 和 経 済	編集人	佐々木 誠 吾
印 刷 所	兼業行人	日本印刷株式会社
発行所	地址	昭 和 経 済 会 社
事務局	〒107-00元 東京都中央区八重洲二丁目二二番	
FAX	03-3711-6000番	
e-mail	shoho@shoowa-ec.or.jp	
http://www.shoowa-ec.or.jp/		

このフレーズに感動しつつ、私は今回、水川
横浜の波止場から 船に乗つて
異人さん連れられて
行つちやつた
異人さん連れられて
行つちやつた
横浜港と申しますと、忘れる事のできな
が、「赤い靴の女の子」の物語です。なぜか、
横浜港と申しますと、忘れる事のできな
で、街中は大盛況となつていました。
めに心じて、握手をしたり、写真に納まつたり

竹下登	大臣	大藏大臣	原田和明	三和綜合研究所 理事長	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	鳴武彦	東京大学名誉教授	福田赳夫	衆議院議員	大山晃人	東京国際大学教授	水谷研治	東海総合研究所 理事長	平野憲一郎	日本経済新聞マニラ市局長	黒田眞	通商産業省 通商政策局長	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	吉田和男	京都大学教授	石川忠雄	慶應義塾大学名誉教授	中曾根康弘	元首相	掘江忠男	大月短期大学学長	田村次朗	米国企業公共政策研究所 所長	島田晴雄	慶應義塾大学教授	吉田和男	京都大学教授	行天豊雄	東京銀行会長	塙野谷祐一	一橋大學名誉教授	宮沢喜一	元首相	吉川洋	東京大学教授	山田伸一	NHK解説委員	竹中平蔵	慶應義塾大学教授	石井明	東京大学教授	加藤寛	慶應義塾大学教授	小宮隆太郎	東京大学名誉教授	島田晴雄	慶應義塾大学教授	高橋伸彰	慶應義塾大学教授	伊藤裕章	朝日新聞ワシントン特派員	月尾嘉男	東京大学教授	島田晴雄	慶應義塾大学教授	北岡伸一	青山学院大学教授	小宮隆太郎	東京大学名誉教授	島田晴雄	慶應義塾大学教授	高橋伸彰	慶應義塾大学教授	橋本大二郎	高知県知事	ジエームス・D・ウォルフルソン	電通総研研究所所長	福川伸次	電通総研研究所所長	鈴村興太郎	一橋大学経済研究研究所教授	山口光恒	慶應義塾大学教授	岡崎久彦	元駐米公使 駐タイ公使	中谷巖	韓國大統領	佐々木和男	サウディ石油化学株社長	高橋伸彰	立命館大学教授	山口光恒	慶應義塾大学教授	佐和隆光	京都大学教授	大野健一	政策研究大学院大学教授	ボル・サミコエルソン	経済学者	金大中	中谷巖	吉田和男	京都大学教授	茅陽一	慶應義塾大学院教授	佐々木和男	サウディ石油化学株社長	ドナルド・ラムズフェルド	米国防長官
-----	----	------	------	-------------	------	-----------	-----	----------	------	-------	------	----------	------	-------------	-------	--------------	-----	--------------	------	-----------	------	--------	------	------------	-------	-----	------	----------	------	----------------	------	----------	------	--------	------	--------	-------	----------	------	-----	-----	--------	------	---------	------	----------	-----	--------	-----	----------	-------	----------	------	----------	------	----------	------	--------------	------	--------	------	----------	------	----------	-------	----------	------	----------	------	----------	-------	-------	-----------------	-----------	------	-----------	-------	---------------	------	----------	------	-------------	-----	-------	-------	-------------	------	---------	------	----------	------	--------	------	-------------	------------	------	-----	-----	------	--------	-----	-----------	-------	-------------	--------------	-------

中西寛	京都大学教授	当会・講演会 講師(敬称略)	高木新一郎	前産業再生機構委員長野村證
竹森俊平	多摩大学情報社会学研究所所長	伊藤元重 東京大学教授	アルビン&ハイディ・トフラー	米未来社会
山口義二	立教大学経済学部教授	曾根泰教	平野雅章	早稲田大学教授
佐藤隆三	二ユヨクタク大学名誉教授	大田弘子	経済財政担当相	伊藤元重 東京大学客員教授
スティーブン・ゴマソール	駐日英國大使	大内昌之	井深記念塾ユナイ	学者
ハワード・H・ペイカ	駐日米大使	若田昌澄	早稲田大学教授	中曾根康弘 元首相
山内昌之	東京大学教授	平野雅章	早稲田大学教授	ハワード・H・ペイカ 前駐日米大使
竹森俊平	慶應義塾大学教授	浜田純一	東京大学総長	竹森俊平 慶應義塾大学教授
高木新一郎 前産業再生機構委員長野村證	昭和五十三年平成二十一年三月	中曾根康弘 元首相	元首相	中曾根康弘 元首相
中西寛 京都大学教授	当会・講演会 講師(敬称略)	高木新一郎 前産業再生機構委員長野村證	昭和五十三年平成二十一年三月	中曾根康弘 元首相

アイアン・ジョン	日本経済新聞論説主幹	岡部直明	竹森俊平	山本清治
加藤寛	千葉商科大学学長	山口光恒	山本清治	経済評論家
朱建榮	東洋大学	斎藤惇	アレクサンドル・パノフ	駐日ロシア大使
アレクサンドル・パノフ	駐日ロシア大使	山内昌之	産業再生機構 前社長	ハワード・H・ペイカ 前駐日米大使
渡辺智之	一橋大学教授	土屋堅三	お茶の水女子大学教授(哲學)	日系フレース基金理事
林光夫	ナショナル日系博物館ヘリテージセ	山崎正和	中央教育審議会 会長	ハワード・H・ペイカ 前駐日米大使
シスター理事(前理事長)		前ナザレン神学校	前ナザレン神学校	ハワード・H・ペイカ 前駐日米大使
朱建榮 東洋大学	経済評論家	朱建榮 東洋大学	朱建榮 東洋大学	朱建榮 東洋大学
竹森俊平	慶應義塾大学教授	岡部直明	アイアン・ジョン	アイアン・ジョン

山田勝之	通産省国際政治部長	堀江忠男	早稲田大学名誉教授	河野洋平	衆議院議員	寺島祥五郎	当会理事	藤井康男	龍角散社長	大山晃人	NHK解説委員	佐野忠克	通産省宇宙産業室長	吉國隆	農林水産省大臣官房企画室長	天谷直弘	(財)産業研究所顧問	河野洋平	衆議院議員	黒田眞	東京都知事	岡松壮三郎	東海銀行常務取締役調査部長	前川春雄	野村総合研究所主任研究員	有馬朗人	東京大学総長	上野明	野村総合研究所主任研究員	松本和男	経済評論家	大山晃人	NHK解説委員	野坂昭如	作家	鈴木三子郎	元税務大学教官	水野哲	通産省産業政策局長	元日本銀行理事長	水谷研治	杏林大学教授	飯田健一	NHK解説委員	水谷研治	東海総合研究所理事長	霍見芳浩	ニコトタク市立大学大学院教授	木村時夫	早稲田大学名誉教授	松永信雄	外務省顧問 前駐米大使	村松暎	慶應義塾大学名誉教授	木良浩一	東京国際大学教授	中松義郎	国際創造学者	斎藤精一郎	立教大学教授	L·A·チヨーフ	駐日ロシア連邦大使	大山晃人	元NHK解説委員	浅隆	経済ジャーナリスト	大山晃人	久保亘	岩田規久男	上智大学教授	小浜維人	NHK解説委員長	大山晃人	東京国際大学教授	細谷典子	(財)日本証券経済研究所	吉田春樹	和光経済研究所所長	原田和明	朝日新聞編集委員	副島隆彦	経済評論家	和田俊	テレビ朝日ニュース・ステーション	大山晃人	元NHK解説委員	ツド兼ストラジスト
------	-----------	------	-----------	------	-------	-------	------	------	-------	------	---------	------	-----------	-----	---------------	------	------------	------	-------	-----	-------	-------	---------------	------	--------------	------	--------	-----	--------------	------	-------	------	---------	------	----	-------	---------	-----	-----------	----------	------	--------	------	---------	------	------------	------	----------------	------	-----------	------	-------------	-----	------------	------	----------	------	--------	-------	--------	----------	-----------	------	----------	----	-----------	------	-----	-------	--------	------	----------	------	----------	------	--------------	------	-----------	------	----------	------	-------	-----	------------------	------	----------	-----------

